

事業年報

令和7年（2025年）度



長野県立総合リハビリテーションセンター

Nagano Prefectural Rehabilitation Center

<https://www.nagano-reha.pref.nagano.lg.jp>

<https://www.pref.nagano.lg.jp/rehabili/kose/index.html>（更生相談室）

は じ め に

長野県立総合リハビリテーションセンターは、病院、障害者支援施設、身体障害者更生相談所、補装具製作施設の4部門から成る複合施設として、昭和49年11月に長野市下駒沢に開所されました。

以来、障がいのある方の様々な疾患に対応し、機能改善・社会復帰を目指して一貫したリハビリテーションサービスを提供しております。特に一般の医療や福祉サービスでは対応できない、重度の障がいによって長期のリハビリテーションを要する方の受け入れ先として、当センターは重要な役割を担っています。

令和元年の台風19号による浸水被害前までは、当センターの大きな柱として、脊椎や人工関節などの整形外科手術を年間500例程施行していましたが、今後は本来の使命であるリハビリテーションに、機能を集中・特化していくこととなりました。また、当センターは開設後50年程経過しており、建物自体かなり老朽化が進んでおります。利用者の皆様には何かとご不便をおかけしていますが、現在、長野市徳間の県有地への一体的な移転整備に向けて計画を着実に進めております。

当センターは医療福祉に関する多職種の人材を数多く配置しております。今後も地域の医療・福祉サービスと連携しながら、障がいがあっても様々な支援を受けながら日常生活を送ることができるよう、さらに就労やスポーツなどの社会参加に繋がるよう努めてまいります。

この事業年報は、長野県立総合リハビリテーションセンターの概要と令和7年度の事業内容を取りまとめたものです。この年報を通じて、当センターの機能を長野県内から幅広くご活用いただくようお願い申し上げます。

令和8年8月

長野県立総合リハビリテーションセンター

青野 良文

目 次

I	センターの概要	
1	目 的	8
2	沿 革	8
3	施設の規模等	10
4	組織・機能	12
II	更生相談	
1	業務概要	16
2	身体障がい者更生相談件数	17
3	内容別判定書交付件数	17
4	市町村別判定書交付件数	18
5	巡回による相談件数	19
6	心理判定・相談件数	19
7	身体障害者手帳交付件数	19
III	障害者支援施設	
1	生活支援部門	22
	(1) 生活支援	22
	(2) 健康管理・指導	23
	(3) 視覚障がい者に対する訓練	24
	(4) 短期入所	24
	(5) 月別初日在籍者数	24
	(6) 障がい等級別利用者数	25
	(7) 障がい別利用者数	25
	(8) 年齢層別利用者数	25
	(9) 郡市別利用者数	25
	(10) 利用者の退所先	25
2	訓練部門	26
	(1) 機能訓練	26
	① 機能訓練実施者数	26
	② 障がい別機能訓練実施者数	26
	③ 理学療法における車イス等採型件数	26
	④ 作業療法におけるスプリント・自助具作製・グループ訓練件数	26
	⑤ 施設外活動状況	26
	(2) 職業能力等	27
	① 年間配科別利用者数	27
	② 障がい別職業訓練実施者数	27
	③ 資格・免許等の取得状況	27
3	就職等の状況	28
4	苦情・要望受付状況	28
5	地域連携推進会議の実施状況	28
IV	補装具製作施設	
1	業務概要	30
2	補装具製作修理件数	30

3	補装具別生産品状況	30
4	疾患別補装具製作修理件数	30
5	市町村別補装具製作修理件数	31
6	補装具費支給に係る書類判定件数	31
7	補装具費支給に係る来所・巡回判定件数	31
V	医療	
1	業務概要	34
2	月別入院患者状況	34
3	性別、年齢別入院患者状況	35
4	疾患別入院患者状況	35
5	外来患者診療科目別状況	36
6	月別手術状況	37
7	月別薬局処方箋枚数	37
8	麻薬管理状況	38
9	輸血用血液製剤取扱状況	38
10	薬剤管理指導算定件数	38
11	放射線業務実績表	38
12	検査室検査項目別件数	39
13	リハビリテーション(PT、OT、ST)実施延人数	39
14	リハビリテーション(PT、OT、ST)疾患群別実施単位数	39
15	疾患別リハビリテーション(PT、OT、ST)実人数	40
16	作業療法におけるスプリント・自助具作製、運転評価件数	40
VI	地域医療福祉連携	
1	業務概要	42
2	活動内容	42
3	入院紹介病院の地域別件数	43
4	退院先施設別人数	43
5	計画・報告書作成、相談支援件数	43
6	医療機器(CT・MRI)共同利用人数	43
VII	高次脳機能障害支援事業	
1	事業概要	46
2	研修会等	46
3	高次脳機能障害支援ネットワーク構築等事業	47
4	各部署における取組み	48
5	他機関主催会議への参加	50
VIII	その他	
1	栄養管理の状況	52
2	学会・研究会等の参加状況	53
3	学会・研究会等での研究発表状況	57
4	研修会講師派遣等の状況	58
5	主催研修会の開催状況	59
6	実習生の受け入れ状況	60
7	見学者等の状況	60
8	出前講座の開催状況	60

I センターの概要

- 1 目 的
- 2 沿 革
- 3 施 設 の 規 模 等
- 4 組 織 ・ 機 能

県立総合リハビリテーションセンター

理 念

長野県立総合リハビリテーションセンターは、障がいがあっても安心して社会参加できるよう、センターを利用される皆様のニーズに応えていきます。

基 本 方 針

- 1 安心と満足が得られるリハビリテーションサービスに努めます。
- 2 時代のニーズに即応した効果的・効率的な運営に努めます。
- 3 地域との連携を深め、皆様の自立生活の支援に努めます。

県立総合リハビリテーションセンター職員倫理要綱

- 1 私たちは、センターの理念及び基本方針を共有し、すべての職員が連携・協力して、センターを利用される皆様の医療・福祉ニーズに応えます。
- 2 私たちは、センターを利用される皆様の権利を尊重し、誠意をもって接するとともに、信頼関係を築くよう努めます。

センターを利用される皆様の権利

- 1) 個人として常にその人格と価値観が尊重される権利
 - 2) 良質な医療・福祉サービスを公平に受ける権利
 - 3) 治療や検査、福祉サービスなどについて、わかりやすく納得できるまで説明を受ける権利
 - 4) 自分の受ける医療・福祉サービスについて、自らの意思により選択し、決定する権利
 - 5) 個人情報保護され、プライバシーが尊重される権利
- 3 私たちは、一人ひとりが責任をもって自らの業務に従事するとともに、センターを利用される皆様の安全と安心の確保に努めます。
 - 4 私たちは、より良いサービスを提供するため、自己研鑽や研修参加により、知識・技術の向上に努めます。
 - 5 私たちは、長野県職員としての自覚を持ち、常にサービス水準の維持・向上とセンターの健全な運営に努めます。
 - 6 障がいがあっても住み慣れた地域で生き生きと暮らせるよう、私たちは、保健・医療・福祉等の関係機関との連携を図ります。

1 目的

肢体に障がいをもつ人々が、自らの潜在・残存能力の自覚を高め、自らの力でその可能性を追求し社会に復帰できるようにするため、特に人間性を重視したリハビリテーションをベースとして、医学的リハビリテーションから職業的リハビリテーションまでを有機的に統合した総合リハビリテーションのサービスを行っています。

また、身体障害者更生相談所機能を併設して、広く県下の身体障がい者の更生相談に応じ医学的、職業的、心理学的、社会学的な面からの診断、検査、判定を行うとともに、必要な助言、指導も行っています。

2 沿革

- (1) 昭和23年10月7日 「傷痍者授産所」が長野市に設置(長野県告示(昭和23年告示第484号)による)
- (2) 昭和25年7月10日 「身体障害者更生相談所」、「身体障害者更生指導所」が設置
昭和25年7月15日 「身体障害者義肢要具製作所」が長野市中御所に設置
昭和25年8月10日 「傷痍者授産所」が「身体障害者授産所」と改称
(以上、身体障害者福祉法(昭和24法律第283号)の規定による)
- (3) 昭和27年4月1日 「身体障害者授産所」が「身体障害者更生指導所」に吸収(戦傷病者戦没者遺族等援護法(昭和27年法律第127号)の公布による)
- (4) 昭和35年9月1日 「精神薄弱者更生相談所」が同地に設置(精神薄弱者福祉法(昭和35年法律37号)の公布による)
- (5) 昭和39年 「精神薄弱者更生相談所」及び「身体障害者更生指導所」並びに「身体障害者義肢要具製作所」が「身体障害者更生相談所」に付置され、内部組織が庶務課、業務課、指導課の3課制に改組
長野県身体障害者更生指導所条例(21号)制定
長野県身体障害者更生相談所条例(22号)制定
長野県精神薄弱者更生相談所条例(24号)制定
- (6) 昭和41年10月1日 「身体障害者福祉センター」が同地に設置(精神薄弱者更生相談所付置)され、庶務課、業務課(身体障害者更生相談所)、訓練課及び指導課に改組
昭和41年12月 定員を重度の身体障がい者60人、肢体不自由者50人として、長野市下駒沢の新庁舎に移転するとともに、「身体障害者更生相談所」、「身体障害者更生指導所」、「身体障害者義肢要具製作所」は廃止
- (7) 昭和46年4月1日 「精神薄弱者更生相談所」が長野県中央児童相談所に移管
- (8) 昭和46年5月1日 同地に自動車運転訓練場が完成し、同14日から職業訓練の一端として自動車運転練習を開始
- (9) 昭和47年11月 「リハビリテーションセンター」の建設が同地で着工
- (10) 昭和48年1月19日 「病院開設許可申請書」を長野県知事に提出(昭和48年2月3日付長野県指令47医第419号をもって開設許可、昭和49年11月1日付で病院開設)
- (11) 昭和49年10月31日 定員が次のように改正され、昭和49年11月1日より施行
重度の肢体不自由者60人 入所診療30人 その他の肢体不自由者50人
- (12) 昭和49年11月1日 「身体障害者福祉センター」が廃止になり、同日付で「長野県身体障害者リハビリテーションセンター」として設置され、庶務部、指導部、医務部及び更生相談室が設置
- (13) 昭和51年 職業訓練棟及びモデル住宅が完成
- (14) 昭和51年4月1日 医務部に看護科を設置
- (15) 昭和53年 居住棟(東寮等)を増改築
- (16) 昭和54年4月1日 定員を次のように改正
重度の肢体不自由者110人 入所診療34人 その他の肢体不自由者30人
- (17) 昭和54年 寮、デイルーム、学習室、図書室等を改築
- (18) 昭和55年3月 屋外歩行訓練場を新設
- (19) 昭和56年12月 新病棟(鉄筋3階建延3,836㎡)等の新築工事に着手
- (20) 昭和58年3月 新病棟、医師住宅、看護婦寮が完成
- (21) 昭和58年4月1日 病床数80床に改正
- (22) 昭和59年3月 エックス線棟、霊安棟を新築
- (23) 昭和59年11月 管理医療棟、機能訓練棟等を改修
- (24) 平成4年3月 MRI棟を新築
- (25) 平成4年4月1日 庶務部を管理部に組織改正
- (26) 平成5年4月1日 管理部業務課を管理部栄養課に組織改正するとともに、身体障害者福祉法改正に伴い「更生相談所」に身体障害者福祉司を配置

- (27) 平成7年3月 施設棟を改築(鉄筋2階建延6,771㎡)
- (28) 平成7年4月1日 管理部庶務課に庶務係及び業務係、医務部に薬剤検査科を設置
- (29) 平成7年4月1日 視覚障害者の更生訓練も実施できる施設に改正
- (30) 平成7年12月20日 居住棟、給食棟、体育館等を解体
- (31) 平成8年4月1日 看護科を廃止し、看護部を設置
- (32) 平成8年7月3日 自動車運転訓練場を移転改築
- (33) 平成9年3月1日 内科医師が常勤化
- (34) 平成9年3月 CT棟を新築
- (35) 平成12年10月 多目的X線テレビ装置を導入
- (36) 平成13年10月 MRI装置を更新
- (37) 平成16年5月 高次脳機能障害支援拠点病院に指定
- (38) 平成16年10月16日 開設30周年記念事業を挙行
- (39) 平成17年8月 高次脳機能障害者自立支援訓練事業として「ふるさと社」の活動を開始
(令和6年5月「ふるさと社」廃止)
- (40) 平成18年4月1日 名称を「長野県立総合リハビリテーションセンター」と改称
- (41) 平成18年10月1日 障害者自立支援法施行(H18.4.1)に伴う新体系サービスへの移行、定員の改正
生活介護20人 自立訓練90人 就労移行支援30人(施設入所支援140人 短期入所4人)
- (42) 平成19年4月1日 麻酔科医師が常勤化(令和7年3月31日まで)
- (43) 平成20年3月 施設棟に生活訓練室及び自動車教習訓練場に研修室を設置
- (44) 平成21年3月 病室の改修により個室2室を設置し、4月1日から運用を開始
- (45) 平成21年4月1日 医務部の改組、リハビリテーション療法部の設置、障害者支援施設定員の改正
医務部に放射線技術科新設
リハビリテーション療法部へ4科(理学療法、作業療法、言語聴覚療法、義肢装具)移管
生活介護6人 機能訓練62人 生活訓練6人 就労移行支援6人(施設入所支援60人 短期入所4人)
- (46) 平成21年6月 オーダリングシステムを導入
- (47) 平成22年6月 MRIを1.5テスラに更新し、運用を開始
- (48) 平成22年8月 職員宿舍等5棟を解体
- (49) 平成24年4月1日 栄養課の調理部門を民間に委託
- (50) 平成24年9月1日 CTを64列に更新し、運用を開始
- (51) 平成25年4月1日 相談支援事業を開始
- (52) 平成28年3月 オーダリングシステムを更新
- (53) 平成30年12月 電子カルテシステムの運用を開始(令和5年3月に更新)
- (54) 令和元年10月13日 台風第19号浸水被害により診療休止
- (55) 令和2年3月30日 センター機能が完全復旧(CT、MRI等医療機器更新)
- (56) 令和2年4月 新型コロナウイルス感染症重点医療機関の指定を受け、患者の受入等を実施
- (57) 令和4年4月 管理部に地域連携課を設置
- (58) 令和4年度以降 「総合リハビリテーションセンター機能強化事業」を実施
- (59) 令和5年4月1日 公営企業会計を導入
- (60) 令和8年4月1日 高次脳機能障害者支援センターに指定

3 施設の規模等

- (1) 名 称 長野県立総合リハビリテーションセンター
所在地 長野市大字下駒沢618-1

- (2) 設置及び管理者 長 野 県

- (3) 種別及び定員 (令和8年4月1日現在)

施 設 の 種 別	定 員
障害者支援施設	生活介護6人、機能訓練62人、生活訓練6人、就労移行支援6人 (施設入所支援60人、短期入所4人)
病 院	一般病棟 80人
身体障害者更生相談所	—
補装具製作施設	—

- (4) 配置図 別図のとおり
精神保健福祉センターが、施設棟2階に配置されています。

- (5) 規 模 (令和8年4月1日現在)

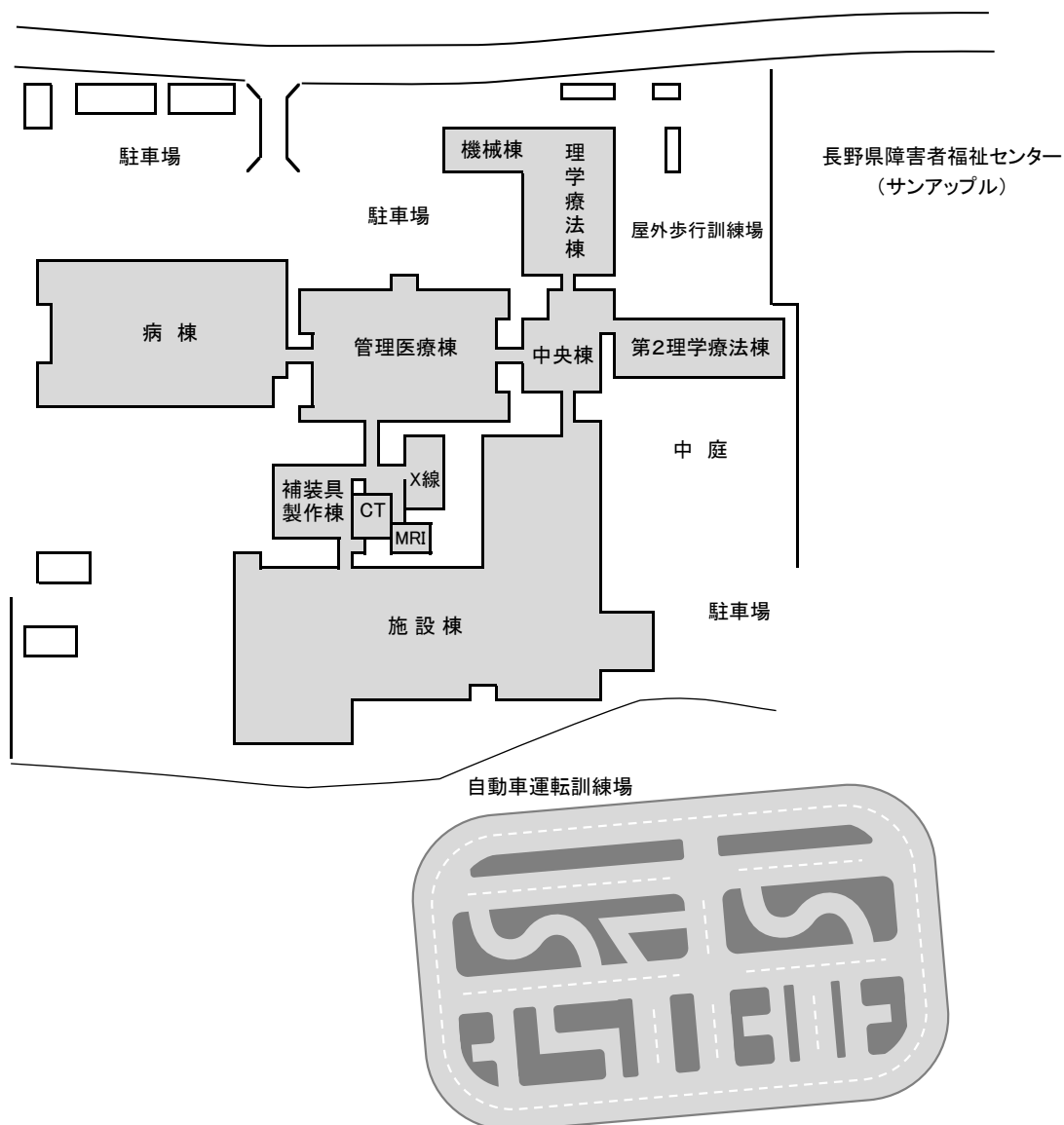
敷地面積 42,331.95 m²

建物面積 16,528.41 m²

(単位: m²)

施 設	管理医療棟	2,611.42	小 計 16,327.41
	病 棟	3,787.58	
	施 設 棟	6,770.58	
	理学療法棟	1,091.10	
	補装具製作棟	359.90	
	X 線 棟	253.59	
	M R I 棟	88.00	
	C T 棟	95.34	
	中 央 棟	357.03	
	機 械 棟	436.22	
	その他廊下等	290.39	
	屋外施設管理棟	176.66	
	自動車教習訓練所研修室	9.60	
その他	医師住宅2棟	201.00	小 計 201.00
			合 計 16,528.41

配置図



交通のご案内

①長電バス

宇木、三才駅、市民病院経由、柳原行
「リハビリセンター」下車 徒歩約100m
※スロープ付バスの運行を行っています。

②しなの鉄道北しなの線「三才駅」下車 徒歩約20分

③長野電鉄電車「柳原駅」下車 徒歩約35分

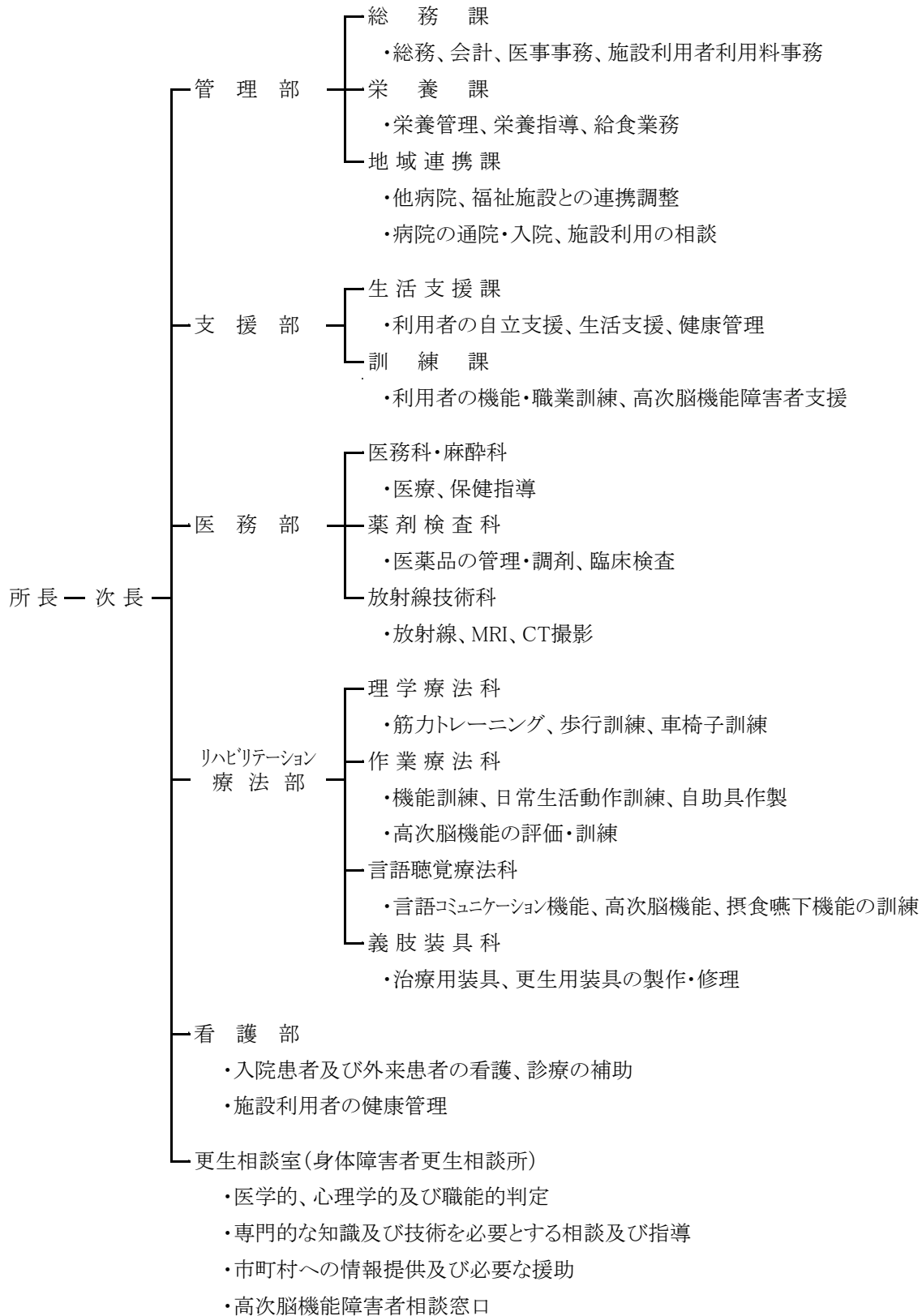
④上信越自動車道「須坂長野東インター」 から村山橋経由約15分



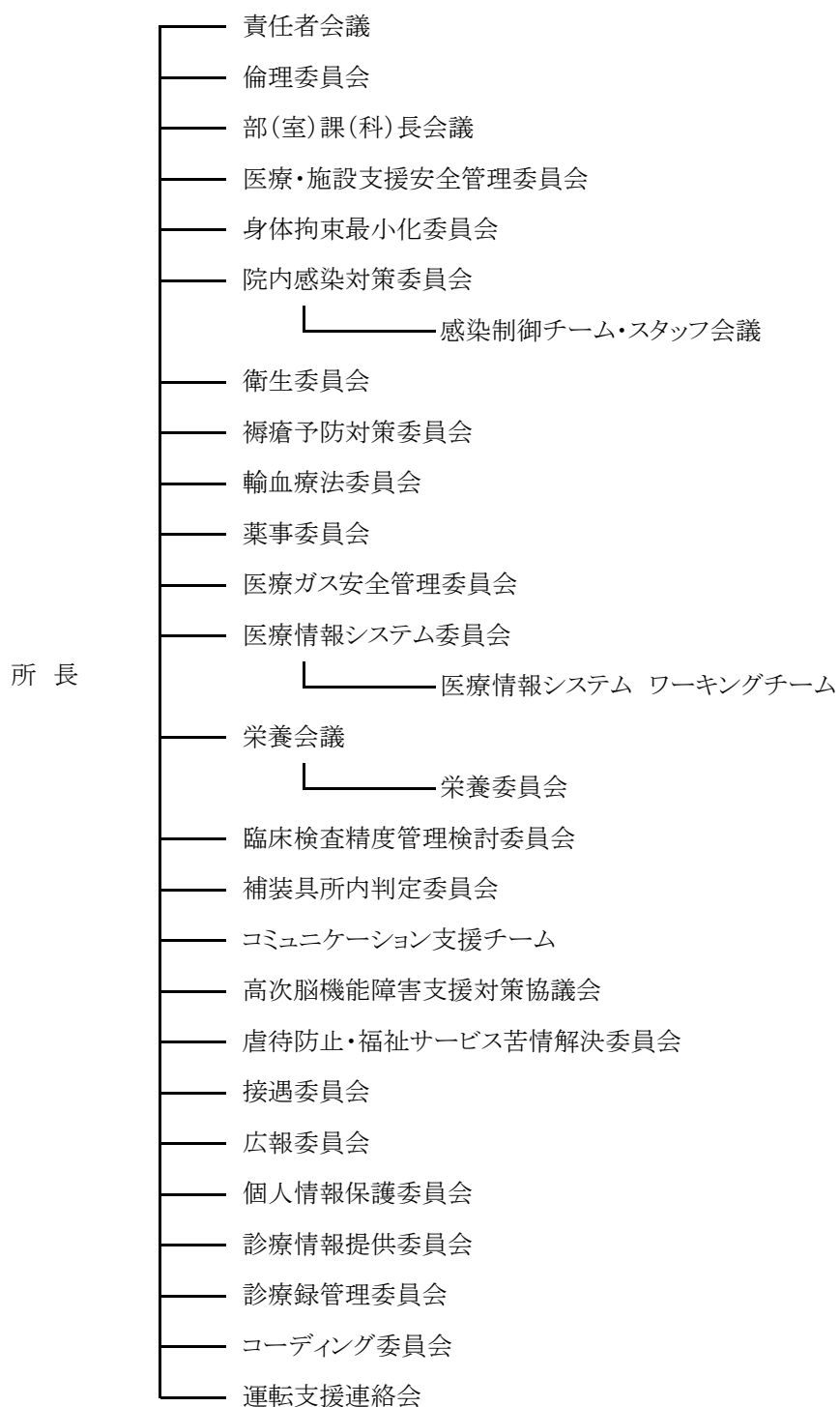
4 組織・機能

当センターは、障害者支援施設、病院、補装具製作施設及び身体障害者更生相談所の機能を有し、各機能が有機的に統合された総合リハビリテーションセンターです。

(1) 組織・機構(令和8年4月1日現在)



(2) 会議・委員会



(3) 職員構成（令和8年4月1日現在）

職 員 126 人 ※任期付職員を含み、6か月以上の休職(業)者は含めない

所 長 1 人（整形外科医）

次 長 1 人（整形外科医）

（単位：人）

部名	課 名	職 種	現員数
管 理 部	部 長		1
	総務課	課 長	1
		担 当 係 長	2
		事 務 職 員	2
	栄養課	課 長	1
		管 理 栄 養 士	1
	地 域 連携課	課 長	1
		看 護 師	1
		相 談 支 援 専 門 員	2
		(兼) 看 護 師	(1)

（単位：人）

部名	科 名	職 種	現員数
リハビ リテー ション 療法部	部 長（次 長 兼 務）		(1)
	理 学 療法科	科 長	1
		医 療 技 術 専 門 員	1
		理 学 療 法 士	11
	作 業 療法科	科 長	1
		作 業 療 法 士	9
	言語聴覚 療法科	科 長 (リハビリテーション療法部長兼務)	(1)
		言 語 聴 覚 士	3
	義 肢 装具科	科 長	1
		義 肢 装 具 士	1

部名	課 名	職 種	現員数
支 援 部	部 長		1
	生 活 支援課	課 長	1
		生 活 支 援 専 門 員	4
		担 当 係 長	1
		生 活 支 援 員	9
		(兼) 看 護 師 長	(2)
		(兼) 看 護 師	(6)
	訓練課	課長(支援部長兼務)	(1)
		訓 練 指 導 員	2
		(兼) 理 学 療 法 士	(3)
		(兼) 作 業 療 法 士	(3)

部 名	職 種	現員数
看 護 部	部 長	1
	副 看 護 部 長	1
	看 護 技 幹	2
	看 護 師 長	6
	看 護 師	42

室 名	職 種	現員数
更生相談室	室 長	1
	更 生 相 談 専 門 員	1
	身 体 障 害 者 福 祉 司	3
	事 務 職 員	1
	看 護 師	1
保健福祉 事務所駐在	(兼) 身 体 障 害 者 福 祉 司	(10)

部名	科 名	職 種	現員数
医 務 部	部 長（次 長 兼 務）		(1)
	医務科	科 長(医務部長兼務)	(1)
		医 長	3
	麻酔科	科 長(医務部長兼務)	(1)
	薬 剤 検査科	科 長	1
		医 療 技 術 専 門 員	1
		薬 剤 師	1
		臨 床 検 査 技 師	1
	放射線 技術科	科 長	1
		診 療 放 射 線 技 師	1

【臨任・非常勤等】

外来診療医師	2 人
更生医療審査医師	7 人
会計年度任用職員	25 人
育休任期付職員	4 人（現員数に含む）
合 計	38 人

Ⅱ 更 生 相 談

- 1 業務概要
- 2 身体障がい者更生相談件数
- 3 内容別判定書交付件数
- 4 市町村別判定書交付件数
- 5 巡回による相談件数
- 6 心理判定・相談件数
- 7 身体障害者手帳交付件数

1 業務概要

障がい者の医療・福祉の相談支援や身体障害者手帳の発行業務を行うとともに、県の身体障害者更生相談所として、身体障がい者の補装具費、自立支援医療（更生医療）費の支給に係る医学的判定を行い、遠隔地に居住する障がい者に対しては巡回による相談、判定、指導を行いました。

また、市町村職員等を対象として、身体障がい者の相談・援護を実施する上で必要とされる専門的な知識・技術を提供するための研修会を実施しました。

(1) 定例相談判定

担当医師は次のとおり

肢 体 不 自 由	清 野 良 文 （所長） ほか当センター医師
腎 臓 障 害	大 西 禎 彦 （千曲中央病院理事長・院長） 洞 和 彦 （JA長野厚生連代表理事理事長）
聴覚・言語機能障害	根 津 公 教 （長野赤十字病院耳鼻咽喉科部長）
内 部 障 害	吉 岡 二 郎 （長野赤十字病院名誉院長） 古 川 賢 一 （飯山赤十字病院名誉院長）
	増 渕 雄 （群馬県立がんセンター呼吸器内科部長）
視 覚 障 害	風 間 淳 （長野市民病院眼科部長）

(2) 巡回相談

実 施 日	対 象 地 域（実 施 場 所）	所内判定医
R7.4.17	中信地区（松本合同庁舎・諏訪市）	加藤 雄大
R7.5.16	東信地区（佐久合同庁舎）	田丸 冬彦、星野 優美
R7.6.27	南信地区（飯田市役所）	立岩 裕
R7.7.25	中信地区（松本合同庁舎）	田丸 冬彦
R7.8.21	東信地区（佐久合同庁舎・鹿教湯病院・上田市）	清野 良文
R7.10.23	中信地区（松本合同庁舎）	加藤 雄大
R8.1.29	中信地区（松本合同庁舎）	清野 良文

(3) 市町村等身体障がい者福祉事務担当者研修会

開催日	対 象	内 容	場所又は形式	参加人数
R7.5.12～ R8.2.27	市町村及び県保健福祉事務所で新たに身体障がい者福祉事務を担当する職員等	身体障害者手帳、更生医療及び補装具判定に関する基本的な事務手続き等	動画配信	全対象者
R7.6.17			WEB会議	30

(4) 補装具費支給事務専門研修会

開催日	対 象	内 容	場所又は形式	参加人数
R7.7.2	市町村の補装具事務担当者、医療機関の相談員等	適正な補装具費の支給について	長野県総合教育センター	43

2 身体障がい者更生相談件数

(単位:件)

相談内容		肢体 不自由	視覚障害	聴覚障害	言語機能 障害	内部障害	高次脳 機能障害	計	前年度
更 生 医 療		23	0	4	17	720	0	764	1,009
補 装 具		1,166	34	808	6	6	0	2,020	2,252
身体障害者手帳		1,632	64	8	26	2,675	2	4,407	3,386
職 業 相 談		1	0	0	0	0	59	60	43
施 設 入 所		0	1	0	0	0	0	1	0
生 活 相 談		0	0	0	0	0	0	0	2
そ の 他		89	0	1	0	8	107	205	160
計		2,911	99	821	49	3,409	168	7,457	6,852
実 人 員								4,491	6,118
前年度	計	2,891	37	718	32	3,014	160	6,852	
	実人員							6,118	

「福祉行政報告例 第17 身体障害者更生相談所における処理」に基づく。(巡回相談等を含む。)

3 内容別判定書交付件数

(1) 更生医療

(単位:件)

種 別	交付件数	前年度
肢 体 不 自 由	17	8
心 臓	267	237
じ ん 臓	430	435
音声・言語・そしゃく	16	10
聴 覚	2	4
視 覚	0	0
小 腸	1	1
免 疫	17	30
肝 臓	12	7
そ の 他	0	0
計	762	732

(2) 補装具給付

(単位:件)

種 別	交付件数	前年度
義 手	1	2
義 足	18	19
上 肢 装 具	6	5
下 肢 装 具	148	110
体 幹 装 具	7	4
靴 型 装 具	5	10
足 底 装 具	1	2
姿勢保持装置	16	18
車 い す	55	62
電 動 車 い す	15	21
起 立 保 持 具	5	13
歩 行 器	3	6
眼 鏡 等	0	1
補 聴 器	480	499
意思伝達装置	7	9
そ の 他	4	3
計	771	784

4 市町村別判定書交付件数

(単位:件)

市町村	更生医療	補装具	合 計	前年度
長野市	90	107	197	177
松本市	213	69	282	289
上田市	51	55	106	113
岡谷市	10	13	23	31
飯田市	32	39	71	101
諏訪市	9	7	16	22
須坂市	13	22	35	29
小諸市	17	29	46	62
伊那市	26	14	40	26
駒ヶ根市	5	9	14	7
中野市	7	6	13	23
大町市	6	10	16	23
飯山市	4	5	9	8
茅野市	22	19	41	26
塩尻市	55	17	72	77
佐久市	20	95	115	113
千曲市	37	24	61	65
東御市	6	7	13	19
安曇野市	35	43	78	51
市 計	658	590	1,248	1,262

小海町	0	9	9	7
佐久穂町	9	11	20	18
川上村	0	3	3	4
南牧村	1	1	2	2
南相木村	0	0	0	2
北相木村	0	0	0	1
南佐久郡計	10	24	34	34
軽井沢町	4	8	12	17
御代田町	9	10	19	12
立科町	0	7	7	5
北佐久郡計	13	25	38	34
長和町	2	5	7	7
青木村	0	1	1	1
小県郡計	2	6	8	8
下諏訪町	5	5	10	14
富士見町	2	3	5	6
原村	0	0	0	1
諏訪郡計	7	8	15	21
辰野町	9	12	21	13
箕輪町	1	10	11	9
飯島町	2	5	7	1
南箕輪村	6	4	10	6
中川村	2	1	3	4
宮田村	6	3	9	3
上伊那郡計	26	35	61	36

市町村	更生医療	補装具	合 計	前年度
松川町	5	9	14	7
高森町	1	4	5	10
阿南町	0	0	0	3
阿智村	2	8	10	4
平谷村	0	0	0	1
根羽村	0	0	0	2
下條村	0	1	1	1
売木村	0	0	0	1
天龍村	2	1	3	0
泰阜村	0	0	0	0
喬木村	0	5	5	1
豊丘村	4	1	5	3
大鹿村	0	0	0	2
下伊那郡計	14	29	43	35
上松町	2	0	2	1
南木曽町	0	3	3	1
木曽町	5	1	6	4
木祖村	0	1	1	3
王滝村	0	0	0	0
大桑村	1	1	2	2
木曽郡計	8	6	14	11
麻績村	4	2	6	1
生坂村	0	2	2	1
山形村	5	4	9	3
朝日村	1	0	1	8
筑北村	0	3	3	6
東筑摩郡計	10	11	21	19
池田町	1	10	11	5
松川村	1	6	7	5
白馬村	1	2	3	4
小谷村	0	1	1	1
北安曇郡計	3	19	22	15
坂城町	3	4	7	16
埴科郡計	3	4	7	16
小布施町	1	2	3	3
高山村	1	4	5	1
上高井郡計	2	6	8	4
山ノ内町	6	1	7	9
木島平村	0	0	0	1
野沢温泉村	0	0	0	0
下高井郡計	6	1	7	10
信濃町	0	1	1	2
飯綱町	0	4	4	6
小川村	0	1	1	3
上水内郡計	0	6	6	11
栄村	0	0	0	0
下水内郡計	0	0	0	0
町 村 計	104	180	284	254

県外	0	1	1	0
----	---	---	---	---

合 計	762	771	1,533	1,516
-----	-----	-----	-------	-------

前年度	732	784	1,516	
-----	-----	-----	-------	--

5 巡回による相談件数(再掲)

全7回 (単位:件)

相 談 内 容	件 数	前年度
更 生 医 療	0	0
補 装 具	24	34
身 体 障 害 者 手 帳	0	0
職 業 相 談	0	0
施 設 入 所	0	0
生 活 相 談	0	0
そ の 他	0	0
計	24	34

6 心理判定・相談件数

(単位:件)

項 目	種 別	延件数	前年度
心 理 検 査 ・ 相 談 ・ 訓 練	来 所 (外 来)	161	102
	当センター入所中	52	38
	当センター入院中	66	45
	電 話 相 談	7	27
入 所 判 定	来 所	0	0
	巡 回 ・ 訪 問	0	0
計		286	212

(注)「電話相談」は、電話のみで終結したもの。

7 身体障害者手帳交付件数

(単位:件)

交 付 等 内 容	件 数	前年度
新 規 交 付	3,794	3,335
再 交 付 (程 度 変 更)	1,203	1,263
再 発 行 (紛 失 ・ 破 損)	501	504
計	5,498	5,102

(注) 長野市及び松本市分を除く。

Ⅲ 障害者支援施設

1 生活支援部門

- (1) 生活支援
- (2) 健康管理・指導
- (3) 視覚障がい者に対する訓練
- (4) 短期入所
- (5) 月別初日在籍者数
- (6) 障がい等級別利用者数
- (7) 障がい別利用者数
- (8) 年齢層別利用者数
- (9) 郡市別利用者数
- (10) 利用者の退所先

2 訓練部門

- (1) 機能訓練
 - ① 機能訓練実施者数
 - ② 障がい別機能訓練実施者数
 - ③ 理学療法における車イス等採型件数
 - ④ 作業療法におけるスプリント・自助具作製・グループ訓練件数
 - ⑤ 施設外活動状況
- (2) 職業能力等
 - ① 年間配科別利用者数
 - ② 障がい別職業訓練実施者数
 - ③ 資格・免許等の取得状況

3 就職等の状況

4 苦情・要望受付状況

5 地域連携推進会議の実施状況

1 生活支援部門

利用者が早期に社会参加を実現できるよう、以下の日常生活訓練を実施するとともに適切な健康管理を助言・支援し、社会生活能力の向上を図っています。

また、サービスの提供に当たっては、サービス管理責任者を中心とした多職種連携によるチームアプローチとケアマネジメントの実践により質の高い福祉サービス提供に努めています。

- 日常生活における訓練の支援
- 家庭復帰・就労等に向けた支援
- 社会参加活動等の実施

(1) 生活支援

利用者個々の訓練目標が達成できるよう、定期的に面談やモニタリングを行い、個別に作成した支援計画を見直しながら、一人ひとりに寄り添った支援プログラムの実施に努めています。

併せて、教養講座やレクリエーション活動等を実施し、退所後の社会参加に向けた支援を行いました。

① 教養講座

実施日	講 議 内 容	参加人数
R7.8.27	講師:訓練課 鶴田主幹作業療法士「退所後の生活を考える」	12人
R7.12.8	講師:更生相談室 林主査「身体障害者手帳って何？」	18人
R8.1.15	講師:健康管理室 看護師2名「ダイエットと理想の食事について」	24人

② 社会適応訓練

実施日	内 容	場 所	参加人数
R7.12.10	公共交通機関(バス・電車)を利用した移動訓練	長野市内	1人
R7.12.24	タクシーを利用した移動と受診訓練	長野市内	1人
R8.1.14	タクシーを利用した移動と受診訓練	長野市内	1人
R8.3.9	買い物訓練	長野市内	1人
R8.3.23	買い物訓練	長野市内	1人

③ レクリエーション・スポーツ

サンアップルと共同で、利用者個々の身体機能訓練を日常生活で活用することを目的にスポーツや体操を取り入れた訓練を行い、機能の向上を図っています。

また、レクリエーションやスポーツを通して、利用者同士の交流や、退所後の社会参加の促進を目指しました。

実施日	内 容	場 所	参加人数
R7	5月 15,22,29日	車いすラグビー、卓球、ボールゲーム(ラグビー風)	延べ460人 (@14人/回)
	6月 5,12,19,26日	卓球、車いすラグビー、フライングディスク、ボールゲーム(ラグビー風)	
	7月 3,10,17,31日	車いすラグビー、フライングディスク、ボールゲーム(ラグビー風)、ゲームレク	
	8月 7,21,28日	モルック、カラオケ大会	
	9月 4,11日	スポ車、テニス風	
	10月 2,9,23,30日	テニス風、カードゲーム	
	11月 13,20日	テニス風	
	12月 4,11,18,25日	ティーボール(野球風)、カラオケ大会、モルック大会	

実 施 日		内 容	場 所	参加人数
R8	1月 8,22,29日	バドミントン、卓球、スポ車、バスケット	サンアップル体育館	
	2月 5,19日	ティーボール(野球風)、卓球、モルック大会	サンアップル体育館	
	3月 5,12,26日	ボールゲーム、ティーボール、モルック大会	サンアップル体育館	

④ BCP(業務継続計画)に基づく避難訓練等

実 施 日	内 容	参加延べ人数
R7.6.17	災害発生時BCP(業務継続計画)机上訓練	5人
R7.7.24	水害を想定した垂直避難訓練	45人
R7.10.29	火災想定避難訓練(センター全体訓練)	58人
R7.12.10	感染症発生時実働訓練研修(センター全体研修)	39人
R7.12.18	感染症発生時BCP(業務継続計画)机上訓練	6人

⑤ その他

イベント内容	開催回数	参加延べ人数	場 所	日 時
映画鑑賞会／switchゲーム	53回／7回	239人／38人	食堂	週末
ドライブ	4回	21人	長野県立美術館	R7.6.18, 10.22, R8.2.19, 26
花見・花火大会 獅子舞・書き初め	4回	54人	施設棟東玄関・食堂	R7.4.12, 8.22, 9.27, R8.1.11
動物ふれあい訪問	1回	21人	施設棟1階デイルーム	R8.2.4

(2) 健康管理・指導

① 健康管理

利用者の健康保持・増進のため、保健指導・健康管理等を行うとともに定期的に健康相談を実施しました。

実 施 日	実 施 内 容	人 数
通 年	血圧測定(毎日)	全員(平均32人／日)
	体重測定(週1回)	全員
	受診(定期受診や症状に応じて実施)	全員 延べ人数 1,802 人 月平均 150 人 〔うち、所外受診者 延べ人数 208 人〕
	医師健康相談(週1回)	延べ人数 39 人
R7.11	インフルエンザワクチン接種	23 人
R7.11	新型コロナウイルスワクチン接種	2 人

② 時間外緊急時医療対応

実 施 日	症 状 等	延 べ 人 数
通 年	てんかん発作、脳血管疾患、発熱、腹痛、嘔吐等	32 人

③ 健康管理教室

実 施 日	実 施 内 容
通 年	健康に関する記事を模造紙に作成し、2か月おきに内容を変えて健康管理室内に掲示 (内容:高血圧, 熱中症, 睡眠, 肥満, 便秘)

(3) 視覚障がい者に対する訓練

視覚障がい者の社会適応能力の回復・向上のために必要な知識、技能が取得できるよう実践的な訓練(歩行・日常生活技術・コミュニケーション・その他)を実施しました。

訓 練 内 容	時 間	実 人 数
点 字	0 時間	7 人
パソコン・スマートフォン	0 時間	
日 常	0 時間	
歩 行	200 時間	
総 時 間	200 時間	
前 年 度	201 時間	8 人

(4) 短期入所

介護者の都合等により、家庭において一時的に介護を受けることが困難となった身体障がい者を受け入れました。

実 績		前 年 度
延 べ 人 数	51人	43人
実 施 延 べ 日 数	361日	298日

(5) 月別初日在籍者数

区分 \ 月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
機能訓練 (入所・通所)	新規利用者	3	8	3	6	7	2	4	3	2	6	5	5	54	49
	退所者	6	5	3	5	5	2	6	4	2	2	4	8	52	41
	初日在籍者	34	31	34	34	33	35	35	33	32	32	36	37	平均 33.8	平均 28.8
生活訓練 (入所・通所)	新規利用者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	初日在籍者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	平均 0	平均 0
就労移行 (入所・通所)	新規利用者	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	退所者	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	初日在籍者	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	平均 0.2	平均 0
生活介護 (短期入所)	新規利用者	1	5	2	4	2	2	4	4	4	5	4	4	41	37
	退所者	1	4	2	4	2	3	3	4	5	3	4	6	41	37
	初日在籍者	0	0	1	1	1	1	0	1	1	0	2	2	平均 0.8	平均 0.6
計	新規利用者	4	13	6	10	9	4	8	7	6	11	9	9	96	88
	退所者	7	9	5	9	8	5	9	8	7	5	8	14	94	80
	初日在籍者	34	31	35	36	35	36	35	34	33	32	38	39	平均 35.4	平均 29.4
1日平均利用者数		34.6	35.6	35.0	38.2	37.2	37.8	38.1	35.5	34.6	37.2	41.1	38.3	平均 36.9	平均 31.2

(6) 障がい等級別利用者数

級 別		当年度	前年度
身体障害者手帳	1 級	37	35
	2 級	24	22
	3 級	7	7
	4 級	8	2
	5 級	1	1
	6 級	4	1
精神保健福祉手帳等		7	9
計		88	77

(7) 障がい別利用者数

障 が い 別	当年度	前年度
脳 血 管 障 が い	54	43
脊 髄 損 傷 及 び 脊 髄 疾 患	11	11
頭 部 外 傷	1	5
切 断	1	1
骨 ・ 関 節 疾 患	1	0
脳 性 マ ヒ	1	1
神 経 ・ 筋 疾 患	3	1
視 覚 障 が い	7	8
そ の 他	9	7
計	88	77

(8) 年齢層別利用者数

*4月1日を年齢基準日とする。

性別 \ 年齢	18～19歳	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65歳以上	全 体
男 性	1	1	5	20	26	8	9	70
女 性	1	6	3	5	1	0	2	18
全 体	2	7	8	25	27	8	11	88
比率(%)	2.3%	8.0%	9.1%	28.4%	30.7%	9.1%	12.5%	100.0%

(9) 郡市別利用者数

市 別	長野市	松本市	上田市	岡谷市	飯田市	諏訪市	須坂市	小諸市	伊那市	駒ヶ根市	中野市	大町市	飯山市	茅野市	塩尻市	佐久市	千曲市	東御市	安曇野市	小 計
当年度	29	5	11	1	0	1	7	1	0	0	3	0	1	3	1	4	2	0	4	73
前年度	26	3	11	2	0	0	5	0	1	0	2	1	3	2	0	2	3	0	2	63

郡 別	南佐久郡	北佐久郡	小県郡	諏訪郡	上伊那郡	下伊那郡	木曽郡	東筑摩郡	北安曇郡	埴科郡	上高井郡	下高井郡	上水内郡	下水内郡	小 計	県 外	合 計
当年度	2	2	0	0	1	0	1	1	0	2	2	2	0	0	13	2	88
前年度	2	3	0	1	3	0	0	0	1	1	1	1	0	0	13	1	77

(10) 利用者の退所先

家庭に復帰した利用者は52名で全体の95%を超えており、その内7名が復職又は就職しています。

退 所 先		人 数	構成比	前年度
家庭復帰	復 職 ・ 就 職	7	13.0%	5
	福 祉 的 就 労	13	24.1%	2
	就 労 継 続	8	14.8%	0
	進 学 ・ 復 学	0	0.0%	0
	その他(在宅生活)	24	44.4%	27
	小 計	52	96.3%	34
施設入所	障害者支援施設等	1	1.9%	2
	介護保険施設等	1	1.9%	2
	そ の 他 施 設	0	0.0%	0
	小 計	2	3.7%	4
その他	病 院	0	0.0%	1
	死 亡	0	0.0%	0
	小 計	0	0.0%	1
合 計		54	100.0%	39

2 訓練部門

(1) 機能訓練

ア 理学療法は、主に基本動作能力の回復を図るため、運動療法、物理療法、日常生活動作訓練を行い、併せて車イスの採型なども行いました。

イ 作業療法は、作業活動を用いた機能訓練、日常動作訓練と生活環境の調整等を行い、生活の自立に向けて支援しました。また、社会生活力の向上を目指したグループ訓練を実施しました。

① 機能訓練実施者数

訓練名		実人数	実施延べ人数
理学療法		78	6,133
作業療法		82	5,917
前年度	理学療法	65	4,759
	作業療法	68	4,930

② 障がい別機能訓練実施者数(単位:人)

障がい別 \ 訓練名	理学療法	作業療法
脳血管障がい	58	58
脊髄損傷・脊髄疾患	13	15
頭部外傷	2	1
切断	1	1
骨・関節疾患	1	0
脳性麻痺	2	2
神経・筋疾患	0	4
視覚障がい	0	0
その他	1	1
計	78	82
前年実績	65	68

③ 理学療法における車イス等採型件数

項目	採型数	前年度
車イス	5	1
電動車イス	0	0

④ 作業療法における

スプリント・自助具作製・グループ訓練件数

項目	件数	前年度
スプリント作製	0	0
自助具作製・紹介 (リーチャー、食事用・書字用、トランスファーボード等)	33	16
グループ訓練	1,355	1,414
計	1,388	1,430

⑤ 施設外活動状況

(単位:人)

活動別 \ 訓練名	理学療法	作業療法	前年度	
			理学療法	作業療法
家庭訪問	14	13	8	7
職場・施設訪問	7	13	4	14
講師・指導等	1	1	0	3
計	22	27	12	24

(2) 職業能力等

ア 能力開発科、電算事務科、経理事務科を設置し、利用者の個々のニーズと能力に応じた職業(能)訓練を実施し、利用者の就労の促進を図っています。

また、就労を目的としない利用者に対しては、趣味の拡大等への支援を行っています。

イ 自動車運転科を設置し、生活圏の拡大と職業適応力の増大を図るため、障がい者用教習車を用い、運転免許取得及び習熟訓練を目的とした自動車運転訓練を行っています。

ウ 高次脳機能障害を主症状とし、社会参加に支障がある方に対し、個別及びグループ活動により、就労支援及び社会参加を目的とした訓練を行っています。

① 年間配科別利用者数(生活介護(短期入所)の利用者を含む。)(単位:人)

能力開発科	電算事務科	経理事務科	自動車運転科	高次脳機能障害者支援	計	前年度
47	37	28	41	8	161	138

② 障がい別職業訓練実施者数(生活介護(短期入所)の利用者を含む。)(単位:人)

障がい別	能力開発科	電算事務科	経理事務科	自動車運転科	高次脳機能障害者支援
脳血管障がい	24	10	18	24	8
脊髄損傷・脊髄疾患	7	14	5	12	0
頭部外傷	16	13	4	0	0
切断	0	0	1	0	0
骨・関節疾患	0	0	0	1	0
脳性麻痺	0	0	0	1	0
神経・筋疾患	0	0	0	2	0
視覚障がい	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	1	0
計	47	37	28	41	8
前年度	30	33	33	31	11

③ 資格・免許等の取得状況

ア 自動車運転免許取得者

項目	人数	前年度
自動車運転免許取得訓練実施者	3	3
うち自動車運転免許取得者	0	3

ウ 自動車運転訓練実施後の状況

項目	人数	うち復職又は就職者
運転習熟訓練実施者	37	8
免許取得訓練実施者	3	0
不安運転解消訓練実施者	1	0

イ コンピュータサービス技能資格取得者

資格	人数	前年度
ワープロ技士	1級	0
	2級	0
	3級	0
表計算技士	1級	0
	2級	0
	3級	0
計	1	0

3 就職等の状況

区分	人数	年 代 別 内 訳					職 業 別 内 訳								前 年 度
		～20 歳代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代 以上	専門 技術 管理	事務	販売	サー ビス	保安	農林 漁業	運輸 通信	製造 労務	
福祉的就労	13	2	2	4	5									13	2
就職	0														3
復職	7		2	3	2		2							5	2

4 苦情・要望受付状況

内 容	件 数	構 成 比
生 活 に 関 す る こ と	2	18.2%
訓 練 に 関 す る こ と	0	0.0%
利用者の人間関係に関すること	0	0.0%
設 備 に 関 す る こ と	4	36.4%
そ の 他（職 員 へ の 要 望 等）	5	45.5%
計	11	100.0%
前 年 度	14	

5 地域連携推進会議の実施状況

令和7年度から障害者支援施設に義務付けられた「地域連携推進会議」を以下のとおり開催しました。

開催期日等	令和8年2月26日（木） 管理医療棟3F会議室
出席者	・利用者家族（2組） ・福祉に知見のある方 ・保健医療に知見のある方 ・地域の関係者 ・センター職員
会議事項	・施設の運営状況 ・利用者の権利擁護 ・施設見学 ・意見交換

IV 補装具製作施設

- 1 業務概要
- 2 補装具製作修理件数
- 3 補装具別生産品状況
- 4 疾患別補装具製作修理件数
- 5 市町村別補装具製作修理件数
- 6 補装具費支給に係る書類判定件数
- 7 補装具費支給に係る来所・巡回判定件数

1 業務概要

医師の指示のもと、障がいのある方、治療が必要な方に補装具の提供を行いました。

身体障害者更生相談所業務、補装具費支給に係る判定に専門的立場から協力しました。

2 補装具製作修理件数

区 分	件数	前年度
製 作	90	87
修 理	134	130
計	224	217

3 補装具別生産品状況

品 名	件数	品 名	件数	品 名	件数
大 腿 義 足	2	上 肢 装 具	1	足 底 装 具	6
下 腿 義 足	9	体 幹 装 具	4	杖 類	2
足 根 中 足 義 足	2	長 下 肢 装 具	1	計	90
手 指 義 手	2	膝 装 具	4	前 年 度	87
頸 椎 装 具	8	短 下 肢 装 具	49		

4 疾患別補装具製作修理件数

	外 来	入 院	施 設	計
脳 性 麻 痺	6	0	0	6
脊 椎 疾 患	12	4	0	16
関 節 疾 患	8	0	0	8
脊 髄 損 傷	0	0	1	1
切 断	63	0	0	63
外 傷	15	7	4	26
脳 血 管 障 害	63	6	18	87
外 傷 性 脳 損 傷	0	0	0	0
神 経 ・ 筋 疾 患	6	0	0	6
神 経 変 性 疾 患	0	0	0	0
そ の 他	11	0	0	11
合 計	184	17	23	224
前 年 度	189	23	5	217

5 市町村別補装具製作修理件数

市 町 村	外 来	入 院	施 設	計	市 町 村	外 来	入 院	施 設	計
長 野 市	115	9	6	130	麻 績 村	1	0	0	1
松 本 市	1	0	1	2	山 形 村	0	1	0	1
上 田 市	2	1	1	4	坂 城 町	4	0	0	4
岡 谷 市	1	0	5	6	小 布 施 町	1	2	0	3
諏 訪 市	1	0	0	1	高 山 村	6	0	0	6
須 坂 市	24	4	0	28	山 ノ 内 町	2	0	0	2
小 諸 市	1	0	0	1	野 沢 温 泉 村	2	0	0	2
伊 那 市	1	0	0	1	信 濃 町	1	0	0	1
中 野 市	7	0	1	8	小 川 村	2	0	0	2
大 町 市	0	1	0	1	町 村 合 計	19	3	0	22
飯 山 市	1	0	0	1	合 計	184	18	22	224
茅 野 市	0	0	4	4	前 年 度	189	23	5	217
佐 久 市	2	0	3	5					
千 曲 市	7	0	0	7					
東 御 市	1	0	0	1					
安 曇 野 市	1	0	1	2					
市 合 計	165	15	22	202					

6 補装具費支給に係る書類判定件数(義肢装具士の関わったもの)

種 別	件 数	種 別	件 数
義 手	3	靴 型 装 具	6
義 足	13	足 底 装 具	4
上 肢 装 具	2	B F O	6
下 肢 装 具	164	計	206
体 幹 装 具	8	前 年 度	182

7 補装具費支給に係る来所・巡回判定件数(義肢装具士の関わったもの)

区 分	要否判定	適合判定	計	前年度
来 所 補 装 具 判 定	6	4	10	17
巡 回 補 装 具 判 定	3	7	10	15
合 計	9	11	20	32

V 医 療

- 1 業務概要
- 2 月別入院患者状況
- 3 性別、年齢別入院患者状況
- 4 疾患別入院患者状況
- 5 外来患者診療科目別状況
- 6 月別手術状況
- 7 月別薬局処方箋枚数
- 8 麻薬管理状況
- 9 輸血用血液製剤取扱状況
- 10 薬剤管理指導算定件数
- 11 放射線業務実績表
- 12 検査室検査項目別件数
- 13 リハビリテーション(PT. OT. ST)実施延人数
- 14 リハビリテーション(PT. OT. ST)疾患群別実施単位数
- 15 疾患別リハビリテーション(PT. OT. ST)実人数
- 16 作業療法におけるスプリント・自助具作製、運転評価件数

1 業務概要

整形外科医師を中心に、機能訓練(理学療法・作業療法・言語療法)、看護、薬剤、検査、X線、義肢装具部門をそろえています。また、整形外科及び脳神経内科病院(80床)として、専門的リハビリテーションにより機能の改善、社会復帰に努めています。

外 来 診 察 日 及 び 担 当 医 師

- 整形外科 (火・水・金曜日) 清野 良文
(月・木曜日) 立岩 裕
(水曜日)月1回 木下 久敏
 - 脳神経内科・内科 (月・水・木曜日) 田丸 冬彦
(火曜日) 星野 優美
 - リハビリテーション科 (月～金曜日) 田丸 冬彦、清野 良文、立岩 裕、星野 優美、加藤 雄大
 - 泌尿器科 (金曜日)月2回 井川 靖彦
- * 午前又は午後のみを含む。

2 月別入院患者状況

(単位: 人・日)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
月末 在院患者数	1 階	19	11	13	15	16	23	19	20	14	19	25	21	215	224
	2 階	19	17	17	18	16	20	20	15	17	20	25	20	224	222
	2 階 感染症棟													0	0
	計	38	28	30	33	32	43	39	35	31	39	50	41	439	446
入院 患者数	1 階	7	10	8	7	12	15	5	6	9	10	10	13	112	99
	2 階	12	7	10	11	4	10	10	5	16	9	12	12	118	100
	2 階 感染症棟													0	0
	計	19	17	18	18	16	25	15	11	25	19	22	25	230	199
退院 患者数	1 階	12	17	6	5	11	8	9	5	18	5	4	17	117	102
	2 階	9	10	10	10	6	6	10	10	11	6	7	17	112	92
	2 階 感染症棟													0	0
	計	21	27	16	15	17	14	19	15	29	11	11	34	229	194
在院 延日数	1 階	576	545	388	476	487	597	648	622	563	476	603	666	6,647	6,846
	2 階	587	620	517	556	557	573	555	511	484	600	626	733	6,919	6,884
	2 階 感染症棟													0	0
	計	1,163	1,165	905	1,032	1,044	1,170	1,203	1,133	1,047	1,076	1,229	1,399	13,566	13,730
平均 在院日数	1 階	85	63	50	53	55	54	58	78	71	63	59	59	62	68
	2 階	55	54	60	58	64	72	73	64	50	56	56	62	60	77
	2 階 感染症棟													0	0
	計	68	58	55	56	60	62	65	71	59	59	57	61	61	71
1 日 平 均 入院患者数		39	38	30	33	34	39	39	38	34	35	44	45	37	38

3 性別、年齢別入院患者状況

(単位: 人)

		0～19歳	20～39歳	40～59歳	60～79歳	80歳以上	計	前年度
一階病棟	男	0	4	19	34	11	68	73
	女	1	6	4	20	13	44	26
	計	1	10	23	54	24	112	99
	構成比(%)	0.9%	8.9%	20.5%	48.2%	21.4%	100%	
二階病棟	男	0	2	38	33	12	85	73
	女	0	3	7	12	11	33	27
	計	0	5	45	45	23	118	100
	構成比(%)	0.0%	4.2%	38.1%	38.1%	19.5%	100%	
合 計	男	0	6	57	67	23	153	146
	女	1	9	11	32	24	77	53
	計	1	15	68	99	47	230	199
	構成比(%)	0.4%	6.5%	29.6%	43.0%	20.4%	100.0%	
前年度計		4	15	71	82	27	199	

4 疾患別入院患者状況

(単位: 人)

項 目		1 階	2 階	計
1	脊 椎 疾 患	7	8	15
2	関 節・リウマチ疾患他	3	4	7
3	骨 折 外 傷	23	19	42
4	脊 髄 損 傷	24	16	40
5	切 断	3	1	4
6	褥 瘡	1	3	4
7	脳 血 管 疾 患	28	44	72
8	中枢神経系の変性・脱髄	8	8	16
9	末梢神経・筋疾患	7	5	12
10	脳・脊髄の腫瘍	2	1	3
11	脳・脊髄の外傷	2	0	2
12	その他の神経障害	3	3	6
13	そ の 他	1	6	7
計		112	118	230
前年度		99	100	199

(注)病棟間移動含む。

5 外来患者診療科目別状況

(単位: 人・日)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
整形外科	一般	262	253	304	285	266	294	303	292	320	286	238	331	3,434	3,568
	病棟	12	4	1		2	5	1	2	7	2	14		50	40
リハビリテーション科	一般	25	23	22	23	27	24	32	38	36	34	47	48	379	361
	病棟	3	13		5		5	2	2	1	2		2	35	28
脳神経内科	一般	204	189	209	175	206	214	241	180	204	176	193	201	2,392	2,162
	病棟	3		2	1	3	5	1	13	1	4	2	5	40	33
麻酔科	一般													0	165
	病棟													0	8
リハビリ科	一般	260	282	300	328	234	253	298	270	250	271	249	260	3,255	3,399
	病棟													0	0
泌尿器科	一般	39	52	54	35	43	46	48	57	61	40	42	44	561	480
	病棟	24	9	17	11	4	17	14	11	7	2	1	13	130	183
計	一般	790	799	889	846	776	831	922	837	871	807	769	884	10,021	10,135
	病棟	42	26	20	17	9	32	18	28	16	10	17	20	255	292
1日平均患者数		37.6	39.9	42.3	38.4	38.8	41.5	41.9	46.5	43.5	42.4	42.7	42.0	41.4	41.7
診療実日数		21	20	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	242	243

6 月別手術状況

(単位: 人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
1 上 肢 の 機 能 再 建 術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 手 の 手 術 (外傷、腫瘍、炎症を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
3 そ の 他 上 肢 の 手 術 (外傷、腫瘍、炎症を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 人 工 股 関 節 置 換 術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 人 工 膝 関 節 置 換 術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 関 節 鏡 及 び 鏡 視 下 手 術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7 鏡 視 下 手 術 (脊 椎)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8 下 肢 の 機 能 再 建 術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
9 足 の 手 術 (外傷、腫瘍、炎症を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10 そ の 他 下 肢 の 手 術 (外傷、腫瘍、炎症を含む)	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
11 脊 椎 の 手 術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12 絞 扼 性 神 経 障 害 の 手 術 (尺 骨 神 経 、 正 中 神 経)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13 四 肢 の 断 端 形 成 (手足を除く外傷、腫瘍、炎症)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14 褥 瘡 の 手 術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
15 そ の 他 の 手 術 (バ ネ 指 、 抜 釘 等)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
16 そ の 他 (神 経 ブ ロ ッ ク)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	4	7

7 月別薬局処方箋枚数

月 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
院内処方箋枚数	573	629	561	596	580	619	608	596	642	576	581	691	7,252	7,142
注射処方箋枚数	44	71	32	40	53	44	55	44	47	39	24	47	540	693
院外処方箋枚数	4	4	6	4	9	9	5	16	5	3	7	3	75	74

8 麻薬管理状況

区 分		単位	数量
期 始 在 庫	錠 剤	錠	0
	貼付薬	枚	110
	注射液	管	0
受 入	錠 剤	錠	80
	貼付薬	枚	25
	注射液	管	0
払 出	錠 剤	錠	24
	貼付薬	枚	133
	注射液	管	0
廃 棄	錠 剤	錠	0
	貼付薬	枚	0
	注射液	管	0
期 末 在 庫	錠 剤	錠	56
	貼付薬	枚	2
	注射液	管	0

(麻薬年度:R6.10.1～R7.9.30)

9 輸血用血液製剤取扱状況

種 類	取扱数 (本)	輸血数 (本)
照 射 赤 血 球 液 — LR「日赤」200	0	0
照 射 赤 血 球 液 — LR「日赤」400	0	0
照 射 濃 厚 血 小 板 10 単 位	0	0
自 己 血 200ml	0	0
自 己 血 400ml	0	0
新 鮮 凍 結 血 漿 — LR「日赤」120ml	0	0
新 鮮 凍 結 血 漿 — LR「日赤」240ml	0	0
合 計	0	0

種 類	数量 (本)	使用量 (g)
ア ル ブ ミ ン 製 剤	0	0
免 疫 グ ロ ブ リ ン 製 剤	150	750

10 薬剤管理指導算定件数

科 名	件数	前年度
整形外科	12	4
脳神経内科	9	5
リハビリテーション科	3	2
計	24	11

11 放射線業務実績表

項 目			件数	前年度
撮 影 部 門	一 般 撮 影	頭 部	2	5
		胸 部	245	205
		腹 部	87	90
		脊 椎	562	518
		関 節	1,077	1,082
		そ の 他	886	971
		計	2,859	2,871
	ポータブル 撮影 (再掲)	手 術 室	3	2
		病 室	14	11
		計	17	13
透 視 ・ 造 影 撮 影 部 門	骨 密 度 測 定		111	109
	尿 路 系		11	8
	脊 髄 腔 系		0	0
	関 節 腔 系		0	0
	そ の 他		0	2
	計		11	10
	造影を伴わない透視		19	14
	外 科 用 イ メ ー ジ		3	2
	計		22	16
C T	頭 部		56	43
	胸 部		22	40
	腹 部		128	65
	脊 椎		26	41
	関 節		21	29
	そ の 他		0	2
	計		253	220
	医療機器共同利用者数 (人)		0	15
M R I	頭 部		50	49
	胸 部		0	0
	腹 部		2	1
	脊 椎		342	575
	関 節		69	118
	そ の 他		0	1
	計		463	744
	医療機器共同利用者数 (人)		40	227

12 検査室検査項目別件数

項 目	当 年 度		前 年 度	
	件 数	外 注 件 数	件 数	外 注 件 数
生 化 学	21,975	213	20,799	212
血 液 学	2,196	0	2,271	2
一 般	955	0	941	0
血 清 学	877	68	819	82
生 理 学	396	2	413	6
微 生 物 学	662	76	628	131
輸 血	0	0	0	0
病 理 学	0	2	0	3
遺 伝 子 学	44	0	12	0
そ の 他	43	69	54	49
計	27,148	430	25,937	485
合 計	27,578		26,422	

13 リハビリテーション(PT. OT. ST)実施延人数

	理 学 療 法 科			作 業 療 法 科			言 語 聴 覚 療 法 科			
	入 院	外 来	計	入 院	外 来	計	入 院	外 来	施 設	計
延 べ 人 数	9,305	1,598	10,903	6,936	1,137	8,073	2,721	1,075	649	4,445
前 年 度	9,331	2,191	11,522	7,381	1,028	8,409	3,195	1,201	279	4,675

14 リハビリテーション(PT. OT. ST)疾患群別実施単位数

		理 学 療 法 科			作 業 療 法 科			言 語 聴 覚 療 法 科			
		入 院	外 来	計	入 院	外 来	計	入 院	外 来	施 設	計
脳血管	R7	14,859	2,695	17,554	10,884	2,039	12,923	4,625	1,873	1,103	7,601
	R6	16,310	3,566	19,876	12,160	1,901	14,061	6,064	2,161	502	8,727
廃用性	R7	412	0	412	219	0	219	0	0	0	0
	R6	348	22	370	187	0	187	0	0	0	0
運動器	R7	4,315	461	4,776	1,448	110	1,558	0	0	0	0
	R6	3,326	750	4,076	1,293	39	1,332	0	0	0	0
計	R7	19,586	3,156	22,742	12,551	2,149	14,700	4,625	1,873	1,103	7,601
	R6	19,984	4,338	24,322	13,640	1,940	15,580	6,064	2,161	502	8,727

15 疾患別リハビリテーション(PT. OT. ST) 実人数

(単位: 人)

患者別 疾患別		理 学 療 法			作 業 療 法			言 語 聴 覚 療 法			
		入 院	外 来	計	入 院	外 来	計	入 院	外 来	施 設	計
脳血管	脳 疾 患	68	4	72	90	65	155	70	49	26	145
	脳 損 傷	3	1	4	3	8	11	4	5	0	9
	脳 性 麻 痺	1	3	4	1	3	4	0	0	0	0
	脊 髄 損 傷	36	2	38	42	7	49	15	0	0	15
	脊 髄 疾 患	12	2	14	17	3	20	0	0	0	0
	神経変性疾患	14	13	27	14	14	28	8	2	0	10
	そ の 他	0	0	0	5	6	11	14	16	5	35
廃 用 性 症 候 群		6	0	6	6	0	6	0	0	0	0
運動器	関 節 疾 患	9	4	13	2	2	4	0	0	0	0
	脊 椎 疾 患	6	6	12	2	1	3	0	0	0	0
	骨 折	42	8	50	29	4	33	0	0	0	0
	切 断	3	0	3	3	0	3	0	0	0	0
	そ の 他	3	3	6	5	1	6	0	0	0	0
計		203	46	249	219	114	333	111	72	31	214
前 年 度		172	54	226	192	94	286	77	65	11	153

16 作業療法におけるスプリント・自助具作製、運転評価件数

項 目	件 数	前年度
ス プ リ ン ト 作 製	42	49
自 助 具 作 製・紹 介 リーチャー、食事用・書字用自助具 トランスファーボードなど	222	316
運 転 評 価	44	37

VI 地域医療福祉連携

- 1 業務概要
- 2 活動内容
- 3 入院紹介病院の地域別件数
- 4 退院先施設別人数
- 5 計画・報告書作成、相談支援件数
- 6 医療機器(CT・MRI)共同利用人数

1 業務概要

- (1) 急性期病院を経過した後リハビリが必要な患者、回復期や地域包括病棟などを経てさらにリハビリを必要とする患者の転院・入院受け入れを行いました。患者家族が望む生活に向かえるように健康状態や訓練状態を把握し、関係部署や機関と連携し退院調整を行いました。
- (2) 障害者支援施設で実施される機能訓練、自動車教習、就労支援などを望む方々の入所調整を行い、また入所後の一人ひとりの目的に合った支援計画を立て、退所後の生活の場を調整しました。
- (3) 入院・入所中の方や外来通院の方、また外部の方々からの医療相談、福祉相談に対応しました。社会福祉士、相談支援専門員、看護師がそれぞれの知識を活かし、また関係機関と連絡を取りながら、相談対応を行いました。
- (4) 地域の診療所の医師と連携し、CT及びMRI検査の「医療機器共同利用」を行っています。

2 活動内容

活 動 内 容		件 数	前年度
前方連携	1 当センター受診・入院相談、支援	1,838	1,471
	2 当センター障害者支援施設入所相談	340	312
後方連携	3 退院援助(自宅退院)	1,190	1,000
	4 退院援助(施設入所)	1,013	688
	→ 4の内、障害者支援施設入所援助(再掲)	173	253
	5 転院相談・調整	464	250
医療・福祉相談	6 他院紹介・受診相談・調整	481	405
	7 他院からの照会・相談	178	154
	8 県民・支援機関からの医療相談(1～7に該当しないもの)	133	121
	9 経済的な問題に関する相談・調整	473	173
	→ 9の内、医療費の問題(再掲)	133	99
	→ 9の内、生活費の問題(再掲)	331	74
	10 補装具・住宅改修等相談	275	202
	11 就学・就労に係る相談	110	144
	12 家族関係に関する相談・援助	86	71
	13 福祉制度に関する情報提供	276	257
	14 その他(医療・福祉相談以外も含む)	158	49
合 計		7,015	5,297

3 入院紹介病院の地域別件数

(単位: 件)

地域 診療科	北信	中信	東信	南信	県外	合計	前年度
脳神経内科	53 (うち長野市内 46)	8	4	1	1	67	59
整形外科	87 (うち長野市内 83)	4	14	1	3	109	77
リハビリテーション科	17 (うち長野市内 16)	1	8	1	2	29	17

4 退院先施設別人数

(単位: 人)

退 院 先	人 数	前年度
自宅	136	126
当センター障害者支援施設	34	28
障害者支援施設(上記以外)	2	5
障がい者グループホーム	1	0
介護老人保健施設	14	9
特別養護老人ホーム	5	2
住宅型有料老人ホーム	2	2
他病院	35	22

5 計画・報告書作成、相談支援件数

(単位: 件)

項 目	当年度	前年度
サービス等利用計画作成等	52	46
モニタリング報告書作成等	108	96
利用者(延べ人数)への相談・支援	579	500

6 医療機器(CT・MRI)共同利用人数

(単位: 人)

内 訳	当年度	前年度
C T	0	15
M R I	40	227
合 計	40	242

VII 高次脳機能障害支援事業

- 1 事業概要
- 2 研修会等
 - (1) 主催
 - (2) 研修会等への講師派遣
- 3 高次脳機能障害支援ネットワーク構築等事業
 - (1) 支援体制構築
 - (2) 専門的相談支援
 - (3) 支援者養成
 - (4) 障がいへの理解促進
- 4 各部署における取組み
 - (1) 管理部 地域連携課
 - (2) 支援部 訓練課
 - (3) 医務部 医務科
 - (4) リハビリテーション療法部 理学療法科
 - (5) リハビリテーション療法部 作業療法科
 - (6) リハビリテーション療法部 言語聴覚療法科
 - (7) 看護部
 - (8) 更生相談室
- 5 他機関主催会議への参加

1 事業概要

平成16年に高次脳機能障害支援拠点病院の指定を受け、都道府県の必須事業「高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業」として、研修会開催（支援者養成・普及啓発）、当事者・家族支援等に取り組んでいます。また、平成17年から支援部にて高次脳機能障害者自立支援訓練事業を実施しています。

令和7年度から長野県で高次脳機能障害支援ネットワーク構築等事業が開始され、専任の高次脳機能障害支援コーディネーターが配置されました。初年度は北信地域を中心に支援体制強化に取り組みました。

（各部署の実績のうち高次脳機能障害に関するのを掲載（再掲を含む））

2 研修会等

（1）主催事業

① 高次脳機能障害支援担当者連絡会

開催日	対 象	内 容	形 式	参加人数
R7.8.8	行政機関	高次脳機能障害に関する基礎知識と連携【講義・演習】	オンライン	74

② 高次脳機能障害研修会（北信地域）

開催日	対 象	内 容	形 式	参加人数
R7.11.15	当事者、家族、高次脳機能障害に関心がある方	子どもの支援（小児から成人への移行、社会参加）【講義】 〔外部講師：社会福祉法人森と木 理事長〕	集合	53

③ 支援者養成研修会

開催日	対 象	内 容	形 式	修了人数
R7.10.1 ～R7.12.5	福祉、教育、医療等の機関	高次脳機能障害の基礎及び実践（障がい福祉サービス事業所の「高次脳機能障害者支援体制加算」及び「高次脳機能障害支援体制加算（Ⅰ）、（Ⅱ）」の算定要件を満たす研修会）【講義・演習】	eラーニング オンライン 集合（2か所）	38

④ 支援者養成フォローアップ研修会

開催日	対 象	内 容	形 式	参加人数
R7.12.1 R7.12.5	令和6年度支援者養成研修会受講者	支援課題の共有、支援体制の検討【講義・演習】 （支援者養成研修会と同時開催）	集合（2か所）	11

⑤ 精神障害者保健福祉手帳等の診断書作成に関する研修会

開催日	対 象	内 容	形 式	参加人数
R8.2.17	医療機関	精神障害者保健福祉手帳制度の概要、診断書作成時の留意点【講義】 〔外部講師：県精神保健福祉センター所長・職員〕	オンライン	59

（2）研修会等への講師派遣

開催日	内 容	対応部署	参加人数
R8.1.30	高次脳機能障害の理解と支援（出前講座）	作業療法科	25

3 高次脳機能障害支援ネットワーク構築等事業

(1) 支援体制構築

① 連携会議

会 議 名	開催回数	主催機関
高次脳機能障害支援担当者連絡会(再掲)	1	障がい者支援課・当センター
北信圏域自立支援協議会・関連会議	4	北信圏域自立支援協議会等
長野圏域自立支援協議会・関連会議	2	長野圏域自立支援協議会
長野県脳卒中等診療連携の会	1	信州大学医学部附属病院

② 社会資源調査

調 査 内 容	回数	方 法
長野県発達障がい者情報・支援センターとの連携	2	訪問
長野県脳卒中・心臓病等総合支援センターとの連携	2	訪問
市町村・保健福祉事務所の相談対応状況	1	電子申請
医療機関における高次脳機能障害診療等の状況	1	調査用紙記入

③ 高次脳機能障害支援拠点病院連携強化

対 象 ・ 内 容	回数	方 法
佐久総合病院・桔梗ヶ原病院・健和会病院	各1回	訪問
拠点病院連絡会	2	オンライン
拠点病院事業調査	1	メール

③ 当事者・家族支援（県コーディネーター参加分）

主 催 機 関	回数	備 考
佐久総合病院	1	年4回実施
健和会病院	1	年6回実施
総合リハビリテーションセンター	4	年4回実施

(2) 専門的相談支援

対 象	人 数 ・ 件 数	
当事者・家族等	実人数37人	延べ人数53人
支援者(専門的相談支援事業・アウトリーチ)	実施件数5件	参加者延べ人数42人

(3) 支援者養成(再掲)

高次脳機能障害支援担当者連絡会、支援者養成研修会、支援者養成フォローアップ研修会、精神障害者保健福祉手帳等の診断書作成に関する研修会開催

(4) 障がいへの理解促進

① 高次脳機能障害研修会(北信地域)開催(再掲)

② リーフレット作成

リーフレット名	部数
脳の病気やけが等のあとこんな症状に困っていませんか	5,500
脳の病気やケガの治療を受けた後に“ちょっと気になる行動”から気づく高次脳機能障害のこと	4,000

③ 脳卒中啓発デー

松本駅、もんぜんぷら座でのポスター掲示・リーフレット配架
(長野県脳卒中・心臓病等総合支援センター、県疾病・感染症対策課、障がい者支援課と共同)

4 各部署における取組み

(1) 管理部 地域連携課

相談のほか、入院患者の入退院調整や外来並びに県内の高次脳機能障害の方の社会参加支援等を目的とするケース会議を医療福祉関係者や行政など外部の関係機関と共に行いました。支援会議を実施した対象者は26名で、開催数は51回でした。

(2) 支援部 訓練課(高次脳機能障害者自立支援訓練事業)

高次脳機能障害を主症状とし、社会参加に支障がある方に対し、個別及びグループ活動により、就労支援及び社会参加を目的とした訓練を行いました。利用者数及び障がい別訓練実施者数は27ページ「(2) 職業能力等」を参照。

(3) 医務部 医務科

幼少時に脳腫瘍の摘除手術、化学療法、放射線治療をうけ高次脳機能にも障害があることが判明していても、療育環境にいる間には社会に出てから直面する問題を予想するのは困難です。また治療後何年もたってから遅発性の中枢神経障害により高次脳機能障害が出現することもあります。それらの方が社会人に移行する時期にはできれば居住地に近いところで支援が受け続けることができる体制が望まれます。令和4年度から県立こども病院と連携し、そうした移行期のケースについて高次脳機能障害の視点から支援する体制づくりを進めています。

(4) リハビリテーション療法部 理学療法科

① 利用形態・原因疾患内容別訓練実施人数

利用区分		原因疾患		性 別		内 容				
				男	女	運動プログラム	麻痺回復	体力向上		
								自転車	バランスボール	応用歩行
病院	入院	脳血管	68	52	16	7	34	20	18	29
		頭部外傷	3	3	0	0	0	0	0	1
		合計	71	55	16	7	34	20	18	30
	外来	脳血管	4	2	2	0	4	0	0	4
		頭部外傷	1	1	0	0	1	0	0	0
		合計	5	3	2	0	5	0	0	4
施設	入所	脳血管	52	44	8	0	40	15	1	23
		頭部外傷	2	2	0	0	1	0	0	1
		合計	54	46	8	0	41	15	1	24
	通所	脳血管	3	2	1	2	1	1	0	1
		頭部外傷	0	0	0	0	0	0	0	0
		合計	3	2	1	2	1	1	0	1

※ 入院・外来、入所・通所、訓練内容は重複あり。

※ 行政用語としての高次脳機能障害だけでなく、運動障害を呈する脳血管疾患等の理学療法対象者も含む。失語症のみの対象者は除く。

※ 体力向上訓練としては他に、歩行練習(屋内、屋外)、トレッドミル、段差昇降、ジョギング、車椅子駆動などが選択可能。

② 内容別訓練実施率

利用区分		運動プログラム	麻痺回復訓練	体力向上		
				自転車	バランスボール	応用歩行
病院	入院	9.9%	47.9%	28.2%	25.4%	42.3%
	外来	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	80.0%
施設	入所	0.0%	75.9%	27.8%	1.9%	44.4%
	通所	66.7%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%

※ 訓練内容は重複あり。

(5) リハビリテーション療法部 作業療法科

生活能力の向上、社会生活への復帰を目的に作業活動を通して必要な訓練、支援を実施しました。

① 疾患別実施人数

対象者には高次脳機能障害について評価を実施し、病院は91%、施設は90%の対象者が何らかの高次脳機能に問題がありました。

利用区分		脳血管障害	脳外傷	その他の脳疾患	合 計
病院	入院	80	3	8	91
	外来	62	8	14	84
施設	入所	50	1	2	53
	通所	5	0	2	7

※ 行政用語としての高次脳機能障害者だけでなく、身体の麻痺を伴う、失認・失行・失語の症状も併せ持つ患者を含む。

② 症状別訓練人数

重複した高次脳機能障害により複雑な症状を呈する者、高次脳機能障害の他に発症前から発達障害や精神疾患を抱えている者、単身者やキーパーソンが要介護者や未成年など、家族背景が脆弱なケースもありました。

利用区分		運転 評価	評価	単症状			高次脳機能障害(行政用語)					問題 なし
				失認	失行	失語	注意 障害	記憶 障害	遂行機 能障害	社会的 行動 障害	意欲 低下	
病院	入院	16	70	13	7	19	67	34	21	7	14	6
	外来	24	25	1	2	10	37	25	14	2	3	9
施設	入所	21	50	7	4	20	40	18	19	12	13	4
	通所	6	6	0	0	0	4	1	3	1	2	2

(6) リハビリテーション療法部 言語聴覚療法科

① 年齢別・性別・利用区分別・原因疾患別人数

年齢	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
男性	2	2	3	12	18	5	6	48
女性	1	0	3	2	5	2	6	19
合計	3	2	6	14	23	7	12	67

利用区分	入院	外来	施設	入院→外来	入院→施設	外来→入院 →施設	合計
人数	39	11	5	4	8	0	67

原因疾患	脳血管障害	頭部外傷	脳炎	脳腫瘍	その他	合計
人数	44	5	2	1	15	52

※ 行政用語としての高次脳機能障害が主な問題点であると言語聴覚療法的に認められたケースで、失語症が主な問題点であるケースは除く。

② 症状別状況

症状	注意 障害	記憶 障害	遂行 機能 障害	意欲 低下	社会的 行動 障害	失語症 合併	構音 障害 合併	嚥下 障害 合併	精神 機能 低下	評価 のみ
人数	65	17	7	1	0	21	10	2	12	0

※ 重複あり。

(7) 看護部

「高次脳機能障がい患者・家族の集い」を4回開催しました。講義の後、情報交換(本人・家族)とレクリエーション(本人)を実施しました。

開催日	内 容	講 師	参加人数
R7.6.6	高次脳機能障害について	田丸 冬彦	33
R7.9.6	遂行機能障害について	片岡 みな	35
R7.11.22	サンアップルでの運動(卓球)	サンアップル職員	17
R8.2.15	社会的行動障害について	伊藤 真紀	31

(8) 更生相談室

① 高次脳機能障害基礎研修会の開催(所内職員向け)

開催日	内 容	講 師	参加人数
R7.5.14	高次脳機能障害の理解 ―症状と基本的な対応方法について―	荻上 瑞穂	21
	長野県における高次脳機能障害者支援の状況	田丸 冬彦	

② 長野県高次脳機能障害ネットワーク構築等事業会議

会議名	開催回数	参加延べ人数	
		県障がい者支援課	当センター
定例打合せ	12	41	88
実務者会議	15	23	119

③ 相談 年齢別・実人数(地域連携課分を含む)

年齢	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	不明	合計
人数	10	9	12	28	40	24	27	9	159

④ 相談 内容別・延人数(地域連携課分を含む)

内容	手帳 年金 手当	その他 福祉 サービス	社会復帰 (復職・復 学)	転院	在宅 療養	医療費	家族 支援	その他	合計
人数	305	500	170	324	195	76	140	668	2,378

⑤ 相談のうち心理検査実施延べ人数

区分	外来	入所	入院	合計
人数	7	1	4	12

5 他機関主催会議への参加

会 議 名	開催回数	主催機関	参加 延べ人数
高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会	2	国立障害者リハビリテーションセンター	4
高次脳機能障害支援コーディネーター全国会議	2		5
高次脳機能障害支援普及関東甲信越ブロック・東京ブロック合同会議	1	埼玉県	1
長野県高次脳機能障害支援拠点病院連絡会議	2	長野県障がい者支援課	12
長野県高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会	2		12
長野県脳卒中等診療連携の会(再掲)	1	信州大学医学部 附属病院	1
北信圏域自立支援協議会・関連会議(再掲)	2	北信圏域自立支 援協議会	2

VIII そ の 他

1 栄養管理の状況

- (1) 給食食数
- (2) 選択メニュー
- (3) 栄養食事指導件数
- (4) 病室訪問・栄養相談等
- (5) 個別対応実人数
- (6) 病院栄養管理
- (7) 施設栄養ケアマネジメント

2 学会・研究会等の参加状況

3 学会・研究会等での研究発表状況

4 研修会講師派遣等の状況

5 主催研修会の開催状況

6 実習生の受け入れ状況

7 見学者等の状況

8 出前講座の開催状況

1 栄養管理の状況

(1) 給食食数

(単位: 食)

月別	病 院				施 設					そ の 他			一般計	合 計	
	一般食	特 別 食		病院 検食	計 (A)	入 所		ショートス テイ 通所	施設 検食	計 (B)	付 添 食	職 員 等	計 (C)	(B)+(C)	(A)+(B) +(C)
		加算	非加算			一般食	特別食								
4	2,464	418	470	186	3,538	1,521	718	48	94	2,381	0	63	63	2,444	5,982
5	2,658	292	402	193	3,545	1,539	651	102	97	2,389	0	65	65	2,454	5,999
6	2,005	317	269	186	2,777	1,643	662	34	94	2,433	0	67	67	2,500	5,277
7	2,247	330	434	193	3,204	1,764	631	126	97	2,618	0	68	68	2,686	5,890
8	2,442	200	383	192	3,217	1,770	498	57	97	2,422	0	55	55	2,477	5,694
9	2,523	421	375	186	3,505	2,074	466	80	94	2,714	0	67	67	2,781	6,286
10	2,621	414	421	193	3,649	2,131	520	71	97	2,819	0	66	66	2,885	6,534
11	2,342	508	397	186	3,433	2,028	566	104	94	2,792	0	56	56	2,848	6,281
12	1,970	531	518	193	3,212	1,936	557	59	97	2,649	0	62	62	2,711	5,923
1	1,529	1,090	483	192	3,294	1,862	588	157	97	2,704	0	62	62	2,766	6,060
2	2,004	1,225	401	174	3,804	1,985	655	184	88	2,912	0	57	57	2,969	6,773
3	2,439	1,076	562	192	4,269	1,899	639	154	97	2,789	0	61	61	2,850	7,119
合計	27,244	6,822	5,115	2,266	41,447	22,152	7,151	1,176	1,143	31,622	0	749	749	32,371	73,818
日平均	74.6	18.7	14.0	6.2	113.6	60.7	19.6	3.2	3.1	86.6	0.0	2.1	2.1	88.7	202.2
割合	65.7%	16.5%	12.3%	5.5%	100%	70.1%	22.6%	3.7%	3.6%	100%	0%	100%	100%	—	—
前年	25,081	9,101	4,953	2,265	41,400	16,454	7,566	933	1,143	26,096	0	896	896	26,992	68,392
日平均	68.7	24.9	13.6	6.2	113.4	45.1	20.7	2.6	3.1	71.5	0.0	2.5	2.5	74.0	187.4
割合	60.6%	22.0%	12.0%	5.5%	100%	63.1%	29.0%	3.6%	4.4%	100%	0%	100%	100%	—	—

(2) 選択メニュー

区分	選択メニュー		前年度	
	実施回数	実施人員	実施回数	実施人員
病 院	76	2,765	76	2,789
施 設		2,207		1,796

(3) 栄養食事指導件数

区 分			件 数	前年度
個別	入 院	指導料請求	15	16
		そ の 他	3	5
	外 来	指導料請求	2	8
		そ の 他	1	2
	施 設		3	4
集 団 指 導			0	1

(4) 病室訪問・栄養相談等

区分	件 数	前年度
病 院	2,746	2,673
施 設	209	218

(5) 個別対応実人数

区分	人 数	前年度
病 院	625	543
施 設	358	280

(6) 病院栄養管理

区 分	件 数	前年度
計 画 書 作 成 件 数	216	178
計 画 評 価 件 数	1,694	1,889
栄養情報提供書作成件数	28	29
(うち加算件数) ※R6.7～	12	7

(7) 施設栄養ケアマネジメント

区 分	件 数	前年度
計 画 書 作 成 件 数	142	131
計 画 実 施 件 数	10,206	8,489
計 画 評 価 件 数	393	317

2 学会・研究会等の参加状況

年月日	学会・研究会等の名称	開催地	参加人数
(医務科)			
R7.4.17～19	第54回日本脊椎脊髄病学会学術集会	千葉県	1人
R7.4.18～20	第122回日本内科学会総会	オンライン	1人
R7.5.21～24	第66回日本神経学会総会	大阪府	2人
R7.5.22～25	第98回日本整形外科学会学術総会	東京都	2人
R7.5.26	日本内科学会生涯教育Aセッション	オンライン	1人
R7.6.7	第253回日本神経学会関東・甲信越地方会	東京都	1人
R7.6.12～14	第62回日本リハビリテーション医学会学術集会	京都府	2人
R7.9.6	第254回日本神経学会関東・甲信越地方会	東京都	1人
R7.12.6	第255回日本神経学会関東・甲信越地方会	東京都	1人
R7.12.6	産業医研修会(生涯教育)	長野市	1人
R8.1.21	産業医研修会(生涯教育)	岡谷市	1人
R8.1.30	産業医研修会(生涯教育)	長野市	1人
(栄養課)			
R7.7.10	長野県自治体病院協議会栄養部会研修会	オンライン	2人
R7.9.1	リハ栄養フォーラム2025	オンライン	1人
R7.10.7	全国自治体病院協議会栄養部会オンラインセミナー	オンライン	1人
R7.11.19	県立病院等栄養部門研修会	オンライン	2人
R7.11.27	長野県自治体病院協議会栄養部会代表者会	オンライン	1人
(薬剤検査科)			
R7.5.27	長野市薬剤師会 第2回 生涯教育講座	オンライン	1人
R7.6.19	長野市薬剤師会 第3回 生涯教育講座	オンライン	1人
R7.7.8	長野市薬剤師会 第4回 生涯教育講座	オンライン	1人
R7.7.13	タスクシフト/シェア厚生労働大臣指定講習会	松本市	1人
R7.8.21	長野市薬剤師会 第5回 生涯教育講座	オンライン	1人
R7.9.6～7	日臨技関甲信・首都圏支部研修会「生理検査研修会」	長野市	2人
R7.9.10	長野市薬剤師会 第6回 生涯教育講座	オンライン	1人
R7.10.1～31	令和7年度院内感染対策講習会	オンライン	1人
R7.10.27	長野市薬剤師会 第7回 生涯教育講座	オンライン	1人
R7.10.31	長野市三師会学術講演会	長野市	1人
R7.11.17	長野市薬剤師会 第8回 生涯教育講座	オンライン	1人
R7.12.7	第48回長野県臨床検査学会	長野市	2人
R7.12.9	長野市薬剤師会 第9回 生涯教育講座	オンライン	1人
R7.12.14	心臓エコーハンズオンセミナー	東京都	1人
R8.1.22	長野市薬剤師会 第10回 生涯教育講座	オンライン	1人
R8.2.24	長野市薬剤師会 第11回 生涯教育講座	オンライン	1人
R8.2.28	長野県病院薬剤師会 北信支部学術講演会	オンライン	1人
R8.3.17	長野市薬剤師会 第12回 生涯教育講座	オンライン	1人

年月日	学会・研究会等の名称	開催地	参加人数
(放射線技術科)			
R7.5.20, 6.25, 7.24, 9.30, 11.12, R8.1.22, 2.17	GE MRIアプリケーションweb講義(7回シリーズ)	オンライン	1人
R7.9.27	長野 GE SIGNA User's Meeting	オンライン	1人
R7.11.12～15	第45回 医療情報学連合大会	オンライン	1人
(理学療法科)			
R7.7.27	長野県理学療法士会学術局教育部 臨床実習施設認定会議	オンライン	1人
R7.8.29～30	第27回日本褥瘡学会学術集会	横浜市	1人
R7.11.8	NPO法人日本せきずい基金主催「実現に向けて加速する再生医療」講演会	東京都	1人
R7.11.30	「脊柱・胸郭へのアプローチ方法」研修会	オンライン	1人
R8.1.18～19	脊髄損傷に対する理学療法の実践	神奈川県	1人
(作業療法科)			
R7.7.9～10	高次脳機能障害支援養成研修(指導者研修)	オンライン	1人
R7.9.21	令和7年度長野JRAT主催HUG研修会	松本市	1人
R7.12.6	県立病院等合同研究会	オンライン	1人
(言語聴覚療法科)			
R7.6.27～28	第26回日本言語聴覚学会	山形県	1人
R7.7.31	明日からはじめる！食べる・話す・生きるを支えるための口腔ケア講座	オンライン	1人
R7.9.19～20	第31回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会	神奈川県	1人
R7.11.14～15	第49回日本高次脳機能障害学会学術総会	愛知県	1人
R7.12.16, R8.1.7,16	令和7年度言語聴覚士研修会【吃音の臨床(基礎編)】	オンライン	1人
(義肢装具科)			
R7.8.30	日本義肢装具学会「小児下肢切断児の治療・義足作製・リハビリテーションのポイント」	オンライン	1人
R7.9.20	日本義肢装具士協会「装具相談窓口事業における多職種連携」	オンライン	1人
R7.11.8～9	第41回日本義肢装具学会学術大会	新潟県	1人
(看護部)			
R7.4.20	2025年度 長野県支部総会・事例検討会	長野市	4人
R7.4.22～R8.1.9	長野赤十字病院 看護部キャリアラダー レベルⅠ研修	長野市	1人
R7.5.28, R8.7.23	看護補助者活用推進のための看護管理研修	松本市	1人
R7.5.28	後輩育成(旧指導者研修)	長野市	1人
R7.5.31	精神科訪問看護	松本市	1人
R7.6.3	ファンリテーションを活用して効果的なカンファレンスの展開をしよう	松本市	1人
R7.6.13	医療・介護保険制度を知って患者、家族にとって最適な支援をみつけよう	松本市	4人
R7.6.14	認知症とともにその人らしく暮らすために	松本市	1人
R7.6.14	第34回長野県中央材料業務研究会	松本市	1人
R7.6.16	今求められる外来看護～重症化を防ぐ指導と連携のスキル～	松本市	1人
R7.6.20	第34回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会	山形県	1人
R7.6.23	全国自治体病院協議会長野支部 接遇マナー研修	松本市	4人

年月日	学会・研究会等の名称	開催地	参加人数
R7.6.24	看護は観察から始まるⅡ臨床判断	長野市	1人
R7.6.25	褥瘡コース	長野市	1人
R7.6.27～28	日本医療情報学会	鹿児島県	1人
R7.7.9～10	令和7年度 高次脳機能障害支援養成研修	オンライン	1人
R7.7.10	介護福祉の職場を知るためのセミナー	長野市	2人
R7.7.10～12	第40回日本環境感染学会総会・学術集会	横浜市	1人
R7.7.18	高齢者の特性を踏まえた看護 その人らしい生活支援のポイント	オンライン	2人
R7.7.19	令和7年度第2回長野赤十字病院ICLSコース	長野市	1人
R7.7.19～11.15	第27回長野県コンチネンス初級セミナー	長野市	4人
R7.8.1	令和7年度 医療機器安全基礎講習会	オンライン	1人
R7.8.8	災害支援ナース・看護管理者・行政保健師 合同災害研修	松本市	1人
R7.8.9	新人看護師研修	長野市	1人
R7.8.20	看護を取り巻く法律と看護記録のポイント	オンライン	1人
R7.8.29	チームワークⅠ	長野市	2人
R7.8.29～30	第27回日本褥瘡学会学術集会	横浜市	3人
R7.9.2	チームワークⅡ	長野市	1人
R7.9.4～10.28	認定看護管理者ファーストレベル	松本市	1人
R7.9.20	せん妄発生や重症化を予防する！ ケアと薬物療法のポイント	松本市	1人
R7.9.24	患者・家族の思いをつなぐ入退院支援	松本市	4人
R7.9.26	プラチナナースセカンドキャリア支援研修	長野市	1人
R7.10.4	第44回 長野県看護研究学会	松本市	2人
R7.10.4	看護の働き方改革推進委員会研修会	松本市	2人
R7.10.8	心電図の基本と危険な不整脈	長野市	2人
R7.10.14	嚥下体験から学ぶ摂食嚥下障害患者の看護ケア	松本市	2人
R7.10.16	医療安全研修会 即効型分析手法Quick ASFERをやってみよう！	松本市	5人
R7.10.21	糖尿病と合併症	松本市	1人
R7.10.29～30	日本自治体病院学会	群馬県	2人
R7.11.11	人工呼吸療法の基本	長野市	1人
R7.11.11	令和7年度 看護部長・総看護師長会議	長野市	1人
R7.11.16	第21回長野県褥瘡懇話会	長野市	2人
R7.11.21	患者の変化を見抜く フィジカルイグザミネーションからの臨床推論	松本市	1人
R7.11.22	尊厳と安全を守るケアの再考～身体拘束ゼロを目指した組織的取り組み	松本市	3人
R7.11.22	2025年度長野県管理者会秋の研修会	松本市	2人
R7.12.11	医療安全管理者養成研修	オンライン	2人
R7.12.12	ファーストレベルフォローアップ研修	松本市	1人
R8.1.17～3.21	第34回長野県コンチネンス中級セミナー	長野市	4人
R8.2.5	日本看護サミット	横浜市	2人

年月日	学会・研究会等の名称	開催地	参加人数
(生活支援課)			
R7.6.3, 11, 13	サービス管理責任者基礎研修	伊那市	1人
R7.6.23	全国自治体病院協議会長野県支部職員接遇研修	松本市	1人
R7.7.9～10	高次脳機能障害支援養成研修	オンライン	1人
R7.8.19, 9.22, 24, 25	サービス管理責任者実践研修	松本市	1人
R7.10.11～12	視覚障害生活訓練等指導者養成課程フォローアップ研修会	大阪府	1人
R7.10.16～17	サービス管理責任者更新研修	長野市	1人
R7.10.23	長野県身体障害者施設協議会直接処遇職員研修会	長野市	5人
R7.11.16	第21回長野県褥瘡懇話会・在宅褥瘡セミナー	長野市	1人
R7.11.27～28	全国障害者リハビリテーション研究集会2025in愛知	愛知県	2人
R7.12.20～21	視覚障害生活訓練等指導者養成課程フォローアップ研修会	大阪府	1人
(訓練課)			
R7.8.1	事業所向けゲートキーパー養成講座	オンライン	1人
R7.8.24	医療と教育と福祉の合同研修会	松本市	1人
R7.9.29	長野県自立支援協議会就労支援部会研修会	上田市	1人
R7.10.8	長野県自立支援協議会フォーラム	塩尻市	1人
R7.10.22	第1回長野市障害者虐待防止・権利擁護研修会	長野市	1人
R7.11.27～28	全国障害者リハビリテーション研究集会2025in 愛知	愛知県	2人
R7.11.28	高次脳機能障害支援者養成研修会(オンライン研修)	オンライン	2人
R7.12.1	高次脳機能障害支援者養成研修会(集合研修)	上田市	1人
R7.12.9	長野市しごと部会・WG就労選択支援報告会	長野市	2人
R8.1.23	ハラスメント研修会	飯山市	1人
R8.2.27	第3回長野市障害者虐待防止・権利擁護研修会	長野市	1人
(更生相談室)			
R7.6.13	高次脳機能障害普及全国連絡協議会	オンライン	1人
R7.6.23	長野県高次脳機能障害支援拠点病院連絡会	オンライン	1人
R7.6.23	長野県高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会	オンライン	1人
R7.7.11	全国身体障害者更生相談所長協議会	オンライン	4人
R7.7.17	管内保健医療福祉関係者等研修会(難病対策)	長野市	1人
R7.8.1	思春期精神保健／薬物依存症研修会	オンライン	1人
R7.10	関東甲信越地区身体障害者更生相談所長協議会	書面開催	－
R7.10.21	脳卒中診療連携の会	オンライン	1人
R7.10.24	関東甲信越地区身体障害者更生相談所職員研究協議会	さいたま市	2人

3 学会・研究会での研究発表状況

年月日	発表した学会・研究会等の名称	テーマ	発表者
(理学療法科)			
R7.12.6	第21回県立病院等合同研究会	股関節離断後の理学療法	小出 まとみ
(作業療法科)			
R8.7.15	令和7年度第1回リハビリテーション研究会	コミュニケーション機器訪問支援の報告	和田 由紀
(看護部)			
R7.4.20	日本コンチネンス協会長野県支部 第2回事例報告・活動報告会	チームで進める自己導尿の導入と経過	植木 敬子
R7.8.29	第27回 日本褥瘡学会学術集会	再発を繰り返す脊髄損傷患者の座骨部褥瘡- 入浴動作のアプローチ	植木 敬子
R7.10.29	第63回全国自治体病院学会	患者不満足調査～看護部理念を基に～	神戸 基康 大日方 歩
R7.12.6	第21回 県立病院等合同研究会	脳梗塞後に尿閉となった患者の自排尿に向 けたアプローチ	田中 留美 宮入 絃子
(生活支援課)			
R7.11.27	全国障害者リハビリテーション研究集 会2025in愛知	医療型障害児入所施設を経由した利用者の 訓練事例	塩入 郁奈

4 研修会講師派遣等の状況

年月日	派遣した研修会等の名称	テーマ	発表者
(医務科)			
R7.4.9, 11, 18, 23, 6.20, 25	須坂看護専門学校	神経疾患について	田丸 冬彦
R7.10.17	長野保健医療大学	神経疾患のリハビリテーション	田丸 冬彦
R7.11.21	長野保健医療大学	脳卒中について	田丸 冬彦
R7.12.12	長野保健医療大学	認知障害のリハ	田丸 冬彦
(地域連携課)			
R7.9.5	信州木曽看護専門学校	成人看護援助論Ⅱ 脊髄損傷患者の看護	保科 純子
(栄養課)			
R7.6.5	特定給食施設等従事者研修会 (大町保健福祉事務所主催)	特定給食施設における災害時の備え	堀内 亜矢子
(理学療法科)			
R7.5.14, 21, 7.9, 16	須坂看護専門学校	リハビリテーション学 理学療法学	竹下 靖 石坂 渉
R7.11.14	長野市保健所「難病研修・交流会」	杖・歩行器・車椅子の選び方	竹下 靖 清水 果奈子
(作業療法科)			
R7.6.4, 11	須坂看護専門学校	リハビリテーション学 作業療法 ADL、高次脳機能障害について	竹内 晴美
R7.8.8	県・市町村保健師対象高次脳機能 障害研修会	高次脳機能障害の症状と基本的な対応	福田 文康
R7.12.3, 5	長野県高次脳機能障害支援者養成 研修会	実践編演習「環境調整による支援と記録 に基づく支援の評価」	竹内 晴美 片岡みな
R8.1.31	令和7年度在宅難病患者コミュニ ケーション支援研修会(専門研修)	コミュニケーション支援の概要、訪問支援 の症例紹介	和田 由紀、 柴野 雄作他
(言語聴覚療法科)			
R7.5.28	須坂看護専門学校	リハビリテーション学 言語聴覚療法学	石巻 晃
(看護部)			
R7.4.8	日本コンチネンス協会長野県支部	第2回事例報告	植木 敬子
R7.7.24	褥瘡予防対策の指導(東長野病院)	褥瘡回診・褥瘡委員会	植木 敬子
R7.11.27	褥瘡予防対策の指導(東長野病院)	褥瘡回診・褥瘡委員会	植木 敬子
R8.2.26	褥瘡予防対策の指導(東長野病院)	褥瘡回診・褥瘡委員会	植木 敬子

5 主催研修会の開催状況

年月日	研修会名称	テーマ	発表者
R7.5.14	所内高次脳機能障害研修会	高次脳機能障害支援について	田丸 冬彦
R8.2.27	自動車運転評価についての研修会	自動車運転能力の評価	田丸 冬彦
R8.3.13	退任記念講演会	令和元年水害の振り返り	田丸 冬彦
R7.8.28	医薬品安全管理研修会	ビスホスホネート製剤について	樋口 宗裕
R8.2.10	医薬品安全管理研修会	向精神病薬適正使用について	樋口 宗裕
R8.2.26	院内感染対策学習会	抗菌薬適正使用について	樋口 宗裕
R7.7.17～ 11.15	第27回長野県コンチネンス 初級セミナー（計5日）	—	植木 敬子
R8.1.17～ 3.15	第34回長野県コンチネンス 中級セミナー（計6日）	—	植木 敬子
	高次脳機能障害に関する研修会	46ページ参照	各部署

6 実習生の受け入れ状況

年月日	学校・施設名	人 数
(理学療法科)		
R7.4.7～5.16	信州大学医学部保健学科理学療法学専攻 臨床実習Ⅰ	1人
R7.5.26～7.18	信州リハビリテーション専門学校 臨床実習Ⅰ	1人
R7.5.28	長野保健医療大学 1年見学実習	21人
R7.8.18～9.5	長野保健医療大学 臨床評価実習Ⅱ	1人
R7.9.22～11.14	長野保健医療大学 臨床実習Ⅱ	1人
R7.12.2～6	信州リハビリテーション専門学校 見学実習	1人
R8.2.16～27	長野保健医療大学 臨床評価実習Ⅰ	1人
(作業療法科)		
R7.4.7～6.6	信州大学 4年 臨床実習	1人
R7.5.28	長野保健医療大学 1年 見学実習	21人
R7.9.22～11.14	長野保健医療大学 4年 臨床実習	1人
(義肢装具科)		
R7.6.16～7.25	新潟医療福祉大学 4年 臨床実習	1人
(看護部)		
R7.8.21～9.19	長野看護専門学校 基礎看護学実習	8人
R7.11.26～12.19	長野看護専門学校 統合実習	8人
R8.3.10～17	長野看護専門学校 基礎看護学再実習	8人

7 見学者等の状況

(更生相談室)

区分 月別	福祉関係団体等		学 校		その他		計	
	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数
7月	2件	25人	2件	5人			4件	30人
8月	1件	8人					1件	8人
10月	1件	31人					1件	31人
11月	1件	17人	1件	1人			2件	18人
12月			1件	1人			1件	1人
2月	1件	4人					1件	4人
計	6件	85人	4件	7人	0件	0人	10件	92人

8 出前講座の開催状況

(更生相談室)

開催日	申込者	開催地	参加者数	派遣職員
R7.6.29	長野県聴覚障がい者情報センター	諏訪市いきいき元気館	25人	理学療法士2人
R7.7.16	北信保健福祉事務所	中野市中央公民館	16人	言語聴覚士1人
R7.7.18	吉田地区住民自治協議会	長野市吉田公民館	19人	所長
R7.8.20	戸倉公民館	戸倉創造館	50人	理学療法士3人
R7.9.30	豊野高等専修学校	豊野高等専修学校	18人	理学療法士2人
R7.10.20	軽井沢治育園	軽井沢治育園	20人	看護師1人
R7.10.29	北尾張部区福祉推進委員支部	長野市北尾張部公民館	25人	理学療法士2人
R7.11.18	軽井沢治育園	軽井沢治育園	20人	看護師1人
R7.11.28	いなりやま福祉会	生活介護事業所「はなたば」	20人	看護師1人
R8.1.29	長野市吉田老人福祉センター	吉田公民館	50人	言語聴覚士1人
R8.1.30	ハーモニー桃の郷	ハーモニー桃の郷	25人	作業療法士1人
R8.2.5	山ノ内町シニア大学	山ノ内町中央公民館	70人	所長
R8.3.11	グループホームあゆみ	飯田市南原区民センター	21人	理学療法士2人

令和7年度 事業年報

令和8年8月発行

編集発行

長野県立総合リハビリテーションセンター

〒381-8577 長野市大字下駒沢618-1

電話 026-296-3953

FAX 026-296-3943

ホームページ・アドレス(URL)

<https://www.nagano-reha.pref.nagano.lg.jp>
